

福井大学保健管理センター年報

第43号

(令和4年度)

福井大学保健管理センター

2023.11

目 次

巻頭言

I 業務概要

1. 年間主要行事	1
ア. 文京キャンパス	1
イ. 松岡キャンパス	3
ウ. 敦賀キャンパス	5

II 学生健康管理状況

1. 実施要領	7
2. 令和4年度定期健康診断の結果	8
(1) 受検結果	8
ア. 文京キャンパス	8
第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	8
第2表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	9
第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	10
第4表 内科検診を必要と判断した者の人数と割合	11
第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	12
第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	13
イ. 松岡キャンパス	14
第7表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	14
第8表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	15
第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	16
第10表 視力測定 of 受検率	17
第11表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合	18
第12表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合	19
ウ. 敦賀キャンパス	20
第13表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合	20
第14表 血圧測定 of 受検率と高血圧の割合	21
第15表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合	22
第16表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合	23
第17表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する人数と割合	24
第18表 視力測定 of 受検率	25
(2) 一次検診の成績	26
ア. 文京キャンパス	26
第19表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性、学年別)	26
第20表 痩せと肥満の割合(性、学年別)	27
第21表 血圧の状況(性、学年別)	28
第22表 尿検査の状況(性、学年別)	29
第23表 内科検診の状況(性、学年別)	30
第24表 胸部X線検査の状況(性、学年別)	31
第25表 血液検査の平均値と標準偏差(性別)	32

イ. 松岡キャンパス	33
第 26 表 身長, 体重, BMIの平均値及び標準偏差 (性, 学年別)	33
第 27 表 痩せと肥満の割合 (性, 学年別)	34
第 28 表 血圧の状況 (性, 学年別)	35
第 29 表 尿検査の状況 (性, 学年別)	36
第 30 表 胸部X線検査の状況 (性, 学年別)	37
第 31 表 血液検査の平均値と標準偏差 (性別)	38
ウ. 敦賀キャンパス	39
第 32 表 身長, 体重, BMIの平均及び標準偏差 (性, 学年別)	39
第 33 表 痩せと肥満の割合 (性, 学年別)	40
第 34 表 血圧の状況 (性, 学年別)	41
第 35 表 尿検査の状況 (性, 学年別)	42
第 36 表 胸部X線検査の状況 (性, 学年別)	43
(3) 令和4年度の健康診断について	44
ア. 文京キャンパス	44
イ. 松岡キャンパス	44
ウ. 敦賀キャンパス	44

Ⅲ 保健管理センター利用状況

1. 令和4年度保健管理センター利用状況 (学生)	45
ア. 文京キャンパス	45
イ. 松岡キャンパス	46
ウ. 敦賀キャンパス	47
2. 令和4年度保健管理センター利用状況 (職員)	48
ア. 文京キャンパス	48
イ. 松岡キャンパス	49
ウ. 敦賀キャンパス	50
3. 令和4年度保健管理センター利用状況 (心理相談)	51
ア. 文京キャンパスおよび敦賀キャンパス	51
イ. 松岡キャンパス	55
4. 令和4年度障がいのある学生及び教職員のための相談室利用状況	59

Ⅳ 講演会等実施状況

1. 学生支援講演会実施状況	73
2. FD・SD研修会実施状況	75

Ⅴ 研究・業績報告, 資料集

1. 研究・業績報告	77
2. 資料集	88
ア. 福井大学保健管理センター規程	88
イ. 保健管理センタースタッフ	90

巻頭言

「発刊によせて」

令和4年(2022年)は新型コロナウイルスがオミクロン株(BA.1/BA.2)に変異したことで年明けと共に大流行が始まりました。この第6波は年度を挟む形で6月まで続きました。7月からはさらに感染力の強いBA.5株が第7波を起こしました。夏休みやお盆の人の移動もあって、この時の感染者ピークは国内で1日1万2千人にまで達しました。その後徐々に回復し、国は9月28日に緊急事態の終了を宣言することになりました。しかし10月から令和5年3月までは第8波が到来し、高齢者を中心に死亡者が急増しました。致死率そのものは0.18%程度で第1波の5.4%や第4波の1.8%よりは格段に少なく、治療法の進歩やワクチン接種の広がりに伴うものと考えられました。

これにより、新型コロナ感染は2類相当から5類感染症に位置付けが変更となることが決定されました。(令和5年5月8日変更予定)

患者数は終息を見ないものの、今年度は大学ではオンデマンド授業に加え対面授業も行われるようになり、参加者は学内だけではなく大学祭も開催されるなど、少しずつではありますが、大学は元の賑わいを取り戻すようになってきました。

学生の健康としてはコロナ禍が始まった2020年に入学した学生が3年生になったものの、友人ができないなどと学生生活に不安を訴えることも少なくなく保健管理センターでも対応が行われました。

今後5類感染症になると、感染者の全数把握は終了し週1回の定点観測の報告のみになるため、おそらく5月の連休明けに起きるであろう次のピーク(第9波)を確認することは困難になると思われます。また変異しやすい新型コロナウイルスは位置付けや死亡率が変わっても消滅することは考えにくく、感染も継続が予測されます。ウイズコロナ時代における保健管理センターの役割は予防、拡散防止に加え医療機関への誘導が中心となって行きますが、気を許すことなく啓発や診療を続けて行くことが重要と思われます。

また、昨年7月8日に安倍元総理がカルト宗教被害者による凶弾に倒れるという悲劇がありました。その根本にあるのはコロナ禍におけるカルトの勢力拡大です。大学内でも布教や勧誘が巧妙に行われているという事例もあるようです。保健管理センター、学生総合相談室、学生サービス課が力を合わせてそれを阻止すること、学生にカルトの危険性や手口などに関する啓発を行う必要があると考えています。

次年度も、スタッフや関係部署の協力のもと業務の遂行を進めることが肝要と考えます。

(今回の年報より、見え方の多様性に配慮するためにユニバーサルデザインフォントを使用することになりました。)

令和5年3月

福井大学保健管理センター 所長 浦崎芳正

I 業務概要

1. 年間主要行事

ア. 文京キャンパス

時期	業務	対象
4月	定期健康診断学生情報取込,各種機器及び接続の点検,会場準備	
	定期健康診断(卒業予定学部生・大学院生、学部3年生)(4/5、7、8)	卒業予定学部・大学院 学部3年(敦賀C除く)
	〃 有所見者診察及び紹介状作成	
	〃 問診項目呼出,診察	
	新型コロナワクチン予防接種(追加接種3回目) 救護業務(4/22~28)	希望者
	定期健康診断 検尿提出予備日(4/19、20)	対象者
	SA業務開始・年間計画調整	
5月	定期健康診断問診メンタル項目集計	卒業予定学部・大学院、 学部3年
	〃 呼出・面談	
	新入生大学教育入門セミナー(身体面・精神面) 浦崎先生・岡崎先生(オンライン)	新入生
	X線従事者健康診断(5/9~12)	該当者
	〃 有所見者呼出・診察	
	〃 結果報告書発行	
	全国大学保健管理協会東海・北陸地方部会幹事会(5/13) オンライン 富山大学	所長
	婦人科相談(5/26)	希望者
6月	新型コロナウイルス抗原検査(5/26)	希望者 (大学祭関係学生)
	大学祭救護業務(5/28~29)	
	実務小委員会(5/31)	
	定期健康診断証明書の発行(4月定期健康診断受検者)(6/2)	卒業予定学部・大学院、 学部3年
	定期健康診断(学部1・2年、編入生、大学院、非正規生)(6/6~10)	学部1・2年、 大学院・非正規生
	〃 有所見者診察及び紹介状作成	
	〃 問診項目呼出,診察	
	国立大学保健管理施設協議会総会 オンライン 京都大学	所長
7月	婦人科相談(6/23)	希望者
	実務小委員会(6/23)	
	留学生ガイダンス(6/24)	非正規生
	定期健康診断 血液検査(6/27~29)	学部1年、非正規生
	【第38回】救急救命講習会(7/15)	教職員・学生
	「福井プレカレッジ」救護業務(7/17)	高校3年
	実務小委員会(7/26) メール審議	
	【第60回】全国大学保健管理協会東海・北陸地方会(7/28~29)(当番校 富山大学)	
8月	【第49回】保健管理担当職研究会(当番校 富山大学)(7/28)	
	救急バック(大・小)の点検	
	「オープンキャンパス」救護業務(8/9)	来学者
	年報資料集計(2021年度)	
9月	実務小委員会(8/30)	
	年報資料提出(2021年度)	
	実務小委員会(9/27)	

時期	業務	対象
10月	特殊健康診断実態調査(有機溶剤・特殊化学物質)(10/3~21)	該当者
	【第60回】全国大学保健管理研究集会 10/19・20 神奈川(当番校 北里大学)	
	国立大学保健管理施設協議会総会 神奈川	所長
	実務小委員会(10/25)	
11月	インフルエンザワクチン接種介助(松岡へ応援)	希望者
	【第45回】北陸地区保健管理担当職研究会(11/9)(当番校 金沢大学)	関係者
	X線従事者健康診断2回目(問診)(11/17)	対象者
	入学試験 救護業務(工学部編入学第2次試験)(11/19)	受験者
	入学試験 救護業務 (学校推薦型選抜Ⅰ教育学部・工学部、総合型選抜Ⅰ教育学部)(11/26)	受験者
	特殊健康診断(有機溶剤・特殊化学物質)(11/25、28)	該当者
	// 再検呼出	該当者
	実務小委員会(11/29)	
12月	留学生ガイダンス(12/2)	非正規生
	次年度定期健康診断実施計画(案)	
	入学試験 救護業務(総合型選抜Ⅰ国際地域学部)(12/3)	受験者
	特殊健康診断(有機溶剤・特殊化学物質)予備日(12/7、9)	対象者
	第39回留学生救急救命講習会(12/16)	留学生
	入学試験 救護業務(総合型選抜Ⅰ教育学部、総合型選抜Ⅱ工学部)(12/17)	受験者
	実務小委員会(12/27)	
1月	大学入学共通テスト 救護業務(1/14・15)	受験者
	入学試験 救護業務(学校推薦型選抜Ⅱ教育学部・国際地域学部)(1/21)	受験者
	次年度定期健康診断日程説明・掲示	全学年
	次年度年間計画案作成	
	大学入学共通テスト(追試験) 救護業務(1/28、29)	
2月	麻疹調査集計・ワクチン接種対象者に案内	学部1年、編入性、 大学院1年
	一般選抜個別学力検査(前期日程) 救急業務(2/25)	受験者
	定期健康診断関係業者との日程調整	関係業者
	新入生配布物準備(印刷手配)	
	SA業務まとめ・終了	
	実務小委員会(2/28)	
3月	福井地区大学保健管理担当職会議(定例Ⅰ)(3/6)	関係者
	一般選抜個別学力検査(後期日程) 救護業務(3/12)	受験者
	学位記授与式 救護業務(3/23)	
	日常業務集計(年報用)	
	次年度定期健康診断日程お知らせ	
	定期健康診断準備(各種機器及び接続の点検)	
	医薬品・消耗品たな卸し	
	実務小委員会(3/28)	

イ. 松岡キャンパス

	業 務	対 象
4月	入学式救護業務(4/6) フェニックスプラザ	
	新入生調査(・『結果健診調査票』・『4種ウイルス感染症調査票』)	学部1年、編入生、院1年
	臨床実習生調査(抗体価及びワクチン接種歴)、健康診断証明書提出	医5、6年
	定期健康診断測定機器点検	
	B型肝炎血液検査(4/21)	看2年
5月	メンタルヘルス検査	学部1年
	メンタルヘルス検査集計	
	// 結果呼出面接	
	学生定期健康診断(5/6)	全学年
	B型肝炎ワクチン接種(第1回)(5/18)	看2年
	B型肝炎血液検査(5/20)	医3年
	B型肝炎ワクチン接種(第1回)(5/27)	医3年
	職員定期健康診断	定期健診の未受検者
	実務小委員会(5/31)	
6月	尿検査(予備日:6/1)	未受検者
	B型肝炎ワクチン接種(第2回)(6/22)	看2年
	定期健康診断 事後措置(診察、紹介状発行)	該当者
	学生定期健康診断(6/19)	定期健診の未受検者
	B型肝炎ワクチン接種(第2回)(6/27)	医3年
	健康診断証明書発行	希望者
	実務小委員会(メール審議)(6/28)	
7月	学生定期健康診断(7/4)	定期健診の未受検者
	新型コロナウィルスワクチン接種 救護業務	
	健康診断証明書発行	希望者
	臨床実習生調査(抗体価及びワクチン接種歴)、健康診断証明書提出	看3年
	実務小委員会(メール審議)(7/26)	
8月	後期健康診断計画、医師派遣依頼等	
	健康診断証明書発行	希望者
	新型コロナウィルスワクチン接種 救護業務	
	保健管理センター活動状況集計・年報資料作成	
	実務小委員会(8/30)	
9月	新入生血液検査事後措置	学部1年該当者
	後期健康診断計画	
	健康診断証明書発行	
	予算執行管理業務	
	令和元年度保健管理センター年報作成	
	予算執行管理業務	
10月	CBT試験救護	医4年
	実務小委員会(10/25)	
	B型肝炎ワクチン接種(第3回)(10/27)	看2年
	実務小委員会(メール審議)(10/27)	

	業 務	対 象
11月	B型肝炎ワクチン接種(第3回)(11/1)	医3年
	インフルエンザワクチン接種 (11/15、21、22、24、25)	全学年対象者
	結核年報作成、提出	
	実務小委員会(11/29)	
12月	CBT試験(追試救護業務)	医4年
	インフルエンザワクチン接種 予備日	未受検者
1月	予算執行管理業務	
	大学入試センター試験救護業務	
	広報誌(くずりゅう)原稿作成	
	令和3年度定期健診受診者数・健康相談数集計・提出	
2月	次年度各種健康診断・年間計画案作成	
	実務小委員会(2/22)	
	B型肝炎ワクチン接種(第3回)(2/28)	看2年
3月	松岡地区保健センター会議	
	前期日程入学試験救護業務	受験者
	次年度健診業務に係る医師、看護師派遣依頼	
	新入生入学時健診配布物準備	
	後期日程入学試験救護業務	受験者
	定期健康診断測定機器点検	
	実務小委員会(3/29)	
	松岡地区保健センター予算管理業務	
	棚卸し(薬品・衛生材料)	

※医:医学科

※看:看護学科

※院生:大学院医学系研究科

ウ. 敦賀キャンパス

時期	業 務	対 象
4月	敦賀キャンパスオリエンテーション(健康診断, 相談室の案内)	学生
	定期健康診断 (4/15)	学部3・4年・大学院生・教職員
	特殊健康診断(電離放射線) (4/15)	学部4年・教職員
	特殊健康診断(上期) (4/15)	教職員
	定期健康診断 健康調査 (4/15)	学生
	放射線業務従事者教育訓練	学生・教職員
	放射線業務従事者教育訓練 (新規者)	学生・教職員
5月	実務小委員会 (5/31)	関係者
6月	定期健康診断結果報告書渡しおよび精査案内等	教職員
	定期健康診断結果報告書渡しおよび精査案内等	学生
	特殊健康診断(電離放射線) 結果報告書の発行	教職員
	特殊健康診断(電離放射線) 結果報告書の発行	学部4年・大学院生
	健診結果、健康調査結果を受けての学生面談	対象学生
	実務小委員会(メール審議) (6/28)	関係者
7月	FD・SD研修会(Nコースの学生相談～出張相談を通じて見えてきたこと) (7/15)	教職員
	実務小委員会(メール審議) (7/26)	関係者
8月	FD・SD研修会(成年年齢引き下げに関する学生支援のポイント) (8/23)	教職員
	実務小委員会 (8/30)	関係者
9月	実務小委員会(メール審議) (9/30)	関係者
10月	特殊健康診断実態調査(有機溶剤・特定化学物質)	学部4年・大学院生
	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 対象者通知	該当学生
	実務小委員会 (10/25)	関係者
11月	FD・SD研修会(敦賀キャンパス学生支援の意見交換会) (11/17)	教職員
	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 敦賀キャンパス(11/18)	対象学生
	特殊健康診断(電離放射線2回目) 問診票提出	学部4年・大学院生
	特殊健康診断(下期) (11/18)	教職員
	生活習慣病検診, インフルエンザ予防接種 (11/18)	教職員
	実務小委員会 (11/29)	関係者
12月	実務小委員会 (12/27)	関係者
1月	特殊健康診断(下期) 結果渡しおよび精査案内等	教職員
	特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質) 結果書の発行	対象学生
	次年度定期健康診断実施計画(案)	
	次年度定期健康診断日程説明・掲示	全学生
2月	次年度年間業務計画(案) 提出	
	実務小委員会 (2/28)	関係者
3月	次年度定期健康診断準備・日程説明	全学生
	実務小委員会 (3/28)	関係者

II 学生健康管理状况

1. 実施要領

(1) 一次検診

一次検診として、身体計測（身長、体重）、血圧測定、尿検査、内科検診、視力測定、胸部X線検査および血液検査（末梢血液、肝機能、脂質、尿酸、血糖）を行った。

対象学生は下記のとおりである。

			身体計測	血圧測定	尿検査	内科検診	視力測定	胸部X線検査	血液検査	
学部	教育学部 ※注1		1年	○	○	○	△	□	○	○
			2年	○	○	○	△	□		
			3年	○	○	○	△	□		
			4年	○	○	○	△	□	○	
	国際地域学部		1年	○	○	○	△	□	○	○
			2年	○	○	○	△	□		
			3年	○	○	○	△	□		
			4年	○	○	○	△	□	○	
	工学部		1年	○	○	○	△	□	○	○
			2年	○	○	○	△	□		
			3年	○	○	○	△	□		
			4年	○	○	○	△	□	○	
	医学部	医学科	1年	○	○	○		○	○	○
			2年	○	○	○			○	
			3年	○	○	○			○	
			4年	○	○	○			○	
			5年	○	○	○			○	
			6年	○	○	○		○	○	
		看護学科	1年	○	○	○		○	○	○
			2年	○	○	○			○	
大学院	教育学研究科		2年	○	○	○	△	□	○	
	連合教職開発研究科 ※注2		1年	○	○	○	△	□		
			2年	○	○	○	△	□	○	
	工学研究科	前期	1年	○	○	○	△	□		
			2年	○	○	○	△	□	○	
		後期	1年	○	○	○	△	□		
			2年	○	○	○	△	□		
			3年	○	○	○	△	□	○	
			4年	○	○	○			○	
	医学系研究科		1年	○	○	○		○	○	
			2年	○	○	○			○	
			3年	○	○	○			○	
			4年	○	○	○			○	
	国際地域マネジメント研究科		1年	○	○	○	△	□		
2年			○	○	○	△	□	○	○	
研究生、科目等履修生、聴講生			○	○	○	△	□	○	○	

○:対象者 △:必要と判断された者 □:希望者

*注1) 4年生に教育地域科学部学生を含む。

*注2) 福井大学大学院福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科は「連合教職開発研究科」と表中で記す。

(2) 二次検診

ア. 血圧測定

日本高血圧学会の基準（2019年）に従い、高血圧の学生を対象に再検査を行った。

イ. 尿検査

蛋白(+)とクレアチニン比、尿糖(±)、潜血(+)以上の陽性を示した学生は、再検査を行い、精査の必要な学生は医療機関へ紹介した。

ウ. 内科検診

健康調査という形態を採用。一次健診項目の結果と健康調査から、医師の診察が必要と判断した学生に対し、後日内科検診を実施した。なお、既に医療機関で治療している者は内科検診対象から省いた。

内科検診で異常の指摘を受けた学生には健康相談・生活指導を行い、精査を必要とする学生は医療機関へ紹介した。

エ. 胸部X線検査

直接（デジタル）撮影像で異常を指摘された学生は医療機関へ紹介し、精査を依頼した。

オ. 血液検査

検査結果に異常を認めた学生には健康相談を行い、精査が必要な学生は医療機関へ紹介した。

2.令和4年度 定期健康診断の結果

(1)受検結果

ア.文京キャンパス

第1表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

			性別	身長、体重			肥満 ^{*注1}		痩せ ^{*注2}			
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)		
学部	教育学部	1年	男	55	50	90.9	6	12.0	6	12.0		
			女	55	47	85.5	2	4.3	12	25.5		
		2年	男	44	17	38.6	3	17.6	1	5.9		
			女	64	54	84.4	5	9.3	10	18.5		
		3年	男	44	36	81.8	6	16.7	3	8.3		
			女	56	44	78.6	4	9.1	7	15.9		
		4年	男	51	37	72.5	12	32.4	1	2.7		
			女	59	53	89.8	4	7.5	7	13.2		
	工学部	1年	男	446	362	81.2	27	7.5	72	19.9		
			女	92	85	92.4	3	3.5	17	20.0		
		2年	男	475	277	58.3	17	6.1	54	19.5		
			女	72	49	68.1	0	0.0	9	18.4		
		3年	男	454	220	48.5	22	10.0	58	26.4		
			女	88	52	59.1	1	1.9	9	17.3		
		4年	男	540	364	67.4	49	13.5	61	16.8		
			女	103	84	81.6	4	4.8	19	22.6		
	国際地域学部	1年	男	22	20	90.9	0	0.0	4	20.0		
			女	41	40	97.6	2	5.0	7	17.5		
		2年	男	19	17	89.5	0	0.0	0	0.0		
			女	44	42	95.5	5	11.9	15	35.7		
		3年	男	22	6	27.3	0	0.0	1	16.7		
			女	38	26	68.4	0	0.0	6	23.1		
		4年	男	25	16	64.0	6	37.5	1	6.2		
			女	52	38	73.1	2	5.3	5	13.2		
	小 計		男	2,197	1,422	64.7	148	10.4	262	18.4		
			女	764	614	80.4	32	5.2	123	20.0		
			計	2,961	2,036	68.8	180	8.8	385	18.9		
大学院	教育学研究科		2年	男	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
				女	1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	連合教職開発研究科		1年	男	35	8	22.9	6	75.0	0	0.0	
				女	22	4	18.2	1	25.0	0	0.0	
			2年	男	22	7	31.8	2	28.6	0	0.0	
				女	19	7	36.8	0	0.0	2	28.6	
	工学研究科	前期	1年	男	256	194	75.8	28	14.4	35	18.0	
				女	29	25	86.2	0	0.0	6	24.0	
			2年	男	246	223	90.7	31	13.9	35	15.7	
				女	26	26	100.0	4	15.4	9	34.6	
		後期	1年	男	14	4	28.6	0	0.0	0	0.0	
				女	4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
			2年	男	18	8	44.4	2	25.0	0	0.0	
				女	4	3	75.0	1	33.3	1	33.3	
	3年	男	32	7	21.9	2	28.6	1	14.3			
		女	7	1	14.3	1	100.0	0	0.0			
		国際地域マネジメント研究科		1年	男	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
					女	2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
		2年	男	7	2	28.6	0	0.0	2	100.0		
			女	3	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	小 計		男	633	453	71.6	71	15.7	73	16.1		
			女	117	66	56.4	7	10.6	18	27.3		
			計	750	519	69.2	78	15.0	91	17.5		
合 計			男	2,830	1,875	66.3	219	11.7	335	17.9		
			女	881	680	77.2	39	5.7	141	20.7		
			計	3,711	2,555	68.8	258	10.1	476	18.6		

*注1) 肥満 :BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ :BMI 18.5 未満

第2表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧 ^{*注1}		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部	1年	男	55	49	89.1	0	0.0	
			女	55	50	90.9	0	0.0	
		2年	男	44	17	38.6	0	0.0	
			女	64	54	84.4	0	0.0	
		3年	男	44	35	79.5	0	0.0	
			女	56	43	76.8	3	7.0	
		4年	男	51	37	72.5	8	21.6	
			女	59	53	89.8	1	1.9	
		工学部	1年	男	446	362	81.2	4	1.1
				女	92	87	94.6	0	0.0
	2年		男	475	278	58.5	3	1.1	
			女	72	50	69.4	0	0.0	
	3年		男	454	220	48.5	12	5.5	
			女	88	52	59.1	2	3.8	
	4年		男	540	364	67.4	21	5.8	
			女	103	84	81.6	0	0.0	
	国際地域学部	1年	男	22	20	90.9	0	0.0	
			女	41	40	97.6	0	0.0	
		2年	男	19	17	89.5	0	0.0	
			女	44	42	95.5	0	0.0	
		3年	男	22	6	27.3	3	50.0	
			女	38	26	68.4	0	0.0	
		4年	男	25	16	64.0	2	12.5	
			女	52	38	73.1	1	2.6	
	小 計			男	2,197	1,421	64.7	53	3.7
				女	764	619	81.0	7	1.1
				計	2,961	2,040	68.9	60	2.9
大学院	教育学研究科		2年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	1	0	0.0	0	0.0
	連合教職開発研究科		1年	男	35	8	22.9	2	25.0
				女	22	4	18.2	0	0.0
			2年	男	22	7	31.8	3	42.9
				女	19	7	36.8	0	0.0
	工学研究科	前期	1年	男	256	194	75.8	4	2.1
				女	29	25	86.2	0	0.0
		2年	男	246	223	90.7	14	6.3	
			女	26	26	100.0	0	0.0	
		後期	1年	男	14	4	28.6	0	0.0
				女	4	1	25.0	0	0.0
	2年		男	18	8	44.4	0	0.0	
			女	4	3	75.0	0	0.0	
	3年	男	32	7	21.9	2	28.6		
		女	7	1	14.3	0	0.0		
		国際地域マネジメント研究科		1年	男	3	0	0.0	0
	女				2	0	0.0	0	0.0
	2年			男	7	2	28.6	0	0.0
				女	3	0	0.0	0	0.0
	小 計			男	633	453	71.6	25	5.5
				女	117	67	57.3	0	0.0
				計	750	520	69.3	25	4.8
合 計			男	2,830	1,874	66.2	78	4.2	
			女	881	686	77.9	7	1.0	
			計	3,711	2,560	69.0	85	3.3	

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第3表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者 ^{※注1}		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部	1年	男	55	49	89.1	0	0.0	
			女	55	49	89.1	0	0.0	
		2年	男	44	16	36.4	0	0.0	
			女	64	42	65.6	0	0.0	
		3年	男	44	35	79.5	0	0.0	
			女	56	39	69.6	0	0.0	
		4年	男	51	37	72.5	0	0.0	
			女	59	52	88.1	0	0.0	
		工学部	1年	男	446	353	79.1	1	0.3
				女	92	81	88.0	1	1.2
	2年		男	475	267	56.2	3	1.1	
			女	72	47	65.3	0	0.0	
	3年		男	454	214	47.1	2	0.9	
			女	88	46	52.3	0	0.0	
	4年		男	540	361	66.9	0	0.0	
			女	103	80	77.7	0	0.0	
	国際地域学部	1年	男	22	18	81.8	0	0.0	
			女	41	38	92.7	0	0.0	
		2年	男	19	16	84.2	0	0.0	
			女	44	39	88.6	0	0.0	
		3年	男	22	6	27.3	0	0.0	
			女	38	21	55.3	1	4.8	
		4年	男	25	15	60.0	0	0.0	
			女	52	38	73.1	0	0.0	
	小 計			男	2,197	1,387	63.1	6	0.4
				女	764	572	74.9	2	0.3
				計	2,961	1,959	66.2	8	0.4
大学院	教育学研究科		2年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	1	0	0.0	0	0.0
	連合教職開発研究科		1年	男	35	8	22.9	0	0.0
				女	22	4	18.2	0	0.0
			2年	男	22	7	31.8	0	0.0
				女	19	7	36.8	0	0.0
	工学研究科	前期	1年	男	256	191	74.6	1	0.5
				女	29	21	72.4	0	0.0
			2年	男	246	222	90.2	3	1.4
				女	26	26	100.0	0	0.0
		後期	1年	男	14	4	28.6	0	0.0
				女	4	1	25.0	0	0.0
			2年	男	18	8	44.4	0	0.0
				女	4	2	50.0	0	0.0
			3年	男	32	7	21.9	0	0.0
				女	7	1	14.3	0	0.0
	国際地域マネジメント研究科		1年	男	3	0	0.0	0	0.0
				女	2	0	0.0	0	0.0
			2年	男	7	2	28.6	0	0.0
				女	3	0	0.0	0	0.0
	小 計			男	633	449	70.9	4	0.9
				女	117	62	53.0	0	0.0
				計	750	511	68.1	4	0.8
合 計			男	2,830	1,836	64.9	10	0.5	
			女	881	634	72.0	2	0.3	
			計	3,711	2,470	66.6	12	0.5	

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第4表 内科検診を必要と判断した者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科健診対象者		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部	1年	男	55	50	90.9	1	2.0	
			女	55	47	85.5	2	4.3	
		2年	男	44	17	38.6	0	0.0	
			女	64	54	84.4	0	0.0	
		3年	男	44	36	81.8	1	2.8	
			女	56	44	78.6	1	2.3	
		4年	男	51	37	72.5	1	2.7	
			女	59	53	89.8	0	0.0	
		工学部	1年	男	446	362	81.2	9	2.5
				女	92	85	92.4	0	0.0
	2年		男	475	277	58.3	7	2.5	
			女	72	49	68.1	0	0.0	
	3年		男	454	220	48.5	5	2.3	
			女	88	52	59.1	1	1.9	
	4年		男	540	364	67.4	8	2.2	
			女	103	84	81.6	0	0.0	
	国際地域学部	1年	男	22	20	90.9	2	10.0	
			女	41	40	97.6	1	2.5	
		2年	男	19	17	89.5	2	11.8	
			女	44	42	95.5	0	0.0	
		3年	男	22	6	27.3	0	0.0	
			女	38	26	68.4	1	3.8	
		4年	男	25	16	64.0	0	0.0	
			女	52	38	73.1	0	0.0	
		小計		男	2197	1422	64.7	36	2.5
				女	764	614	80.4	6	1.0
	計			2,961	2,036	68.8	42	2.1	
大学院	教育学研究科		2年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	1	0	0.0	0	0.0
	連合教職開発研究科		1年	男	35	8	22.9	2	25.0
				女	22	4	18.2	0	0.0
			2年	男	22	7	31.8	1	14.3
				女	19	7	36.8	0	0.0
	工学研究科	前期	1年	男	256	194	75.8	3	1.5
				女	29	25	86.2	0	0.0
			2年	男	246	223	90.7	2	0.9
				女	26	26	100.0	0	0.0
		後期	1年	男	14	4	28.6	0	0.0
				女	4	0	0.0	0	0.0
			2年	男	18	8	44.4	0	0.0
				女	4	3	75.0	0	0.0
			3年	男	32	7	21.9	1	14.3
				女	7	1	14.3	0	0.0
	国際地域マネジメント研究科		1年	男	3	0	0.0	0	0.0
				女	2	0	0.0	0	0.0
			2年	男	7	2	28.6	0	0.0
				女	3	0	0.0	0	0.0
	小計			男	633	453	71.6	9	2.0
				女	117	66	56.4	0	0.0
				計	750	519	69.2	9	1.7
合計			男	2830	1875	66.3	45	2.4	
			女	881	680	77.2	6	0.9	
			計	3,711	2,555	68.8	51	2.0	

第5表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者		
							人数	割合(%)	
学部	教育学部		1年	男	55	45	81.8	0	0.0
				女	55	48	87.3	2	4.2
			4年	男	51	37	72.5	1	2.7
				女	59	53	89.8	1	1.9
	工学部		1年	男	446	357	80.0	5	1.4
				女	92	87	94.6	4	4.6
			4年	男	540	346	64.1	9	2.6
				女	103	81	78.6	3	3.7
	国際地域学部		1年	男	22	20	90.9	1	5.0
				女	41	39	95.1	1	2.6
			4年	男	25	14	56.0	1	7.1
				女	52	37	71.2	2	5.4
小計			男	1,139	819	71.9	17	2.1	
			女	402	345	85.8	13	3.8	
			計	1,541	1,164	75.5	30	2.6	
大学院	教育学研究科		2年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	1	0	0.0	0	0.0
	連合教職開発研究科		2年	男	22	7	31.8	0	0.0
				女	19	6	31.6	1	16.7
	工学研究科	前期	2年	男	246	222	90.2	2	0.9
				女	26	26	100.0	0	0.0
		後期	3年	男	32	7	21.9	1	14.3
				女	7	0	0.0	0	0.0
	国際地域マネジメント研究科		2年	男	7	0	0.0	0	0.0
				女	3	0	0.0	0	0.0
	小計			男	307	236	76.9	3	1.3
				女	56	32	57.1	1	3.1
計				363	268	73.8	4	1.5	
合計			男	1,446	1,055	73.0	20	1.9	
			女	458	377	82.3	14	3.7	
			計	1,904	1,432	75.2	34	2.4	

第6表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

		性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数 ^{*注1}	異常率(%)
教 育 学 部	1年	男	55	50	90.9	17	34.0
		女	55	47	85.5	10	21.3
		計	110	97	88.2	27	27.8
工 学 部	1年	男	446	306	68.6	84	27.5
		女	92	80	87.0	7	8.8
		計	538	386	71.7	91	23.6
国際地域学部	1年	男	22	19	86.4	5	26.3
		女	41	39	95.1	6	15.4
		計	63	58	92.1	11	19.0
合 計		男	523	375	71.7	106	28.3
		女	188	166	88.3	23	13.9
		計	711	541	76.1	129	23.8

*注1) 異常者数:異常の基準は下記の通りである

白 血 球 : 3,500(個/mm³)未満または9,700(個/mm³)以上
 赤 血 球 : 男438,女376(万個/mm³) 未満
 血 色 素 : 男13.6,女11.2(g/dl) 未満
 ヘ マ ト ク リ ッ ト : 男40.4,女34.3(%) 未満
 血 小 板 : 14.0(万個/mm³) 未満
 A S T : 41(IU/L) 以上
 A L T : 46(IU/L) 以上
 γ - G T P : 男80,女49(IU/L) 以上
 ト リ グ リ セ リ ド : 150(mg/dl) 以上
 総 コ レ ス テ ロ ール : 220(mg/dl) 以上
 HDL- コ レ ス テ ロ ール : 40(mg/dl) 未満
 尿 酸 : 7.0(mg/dl) 以上
 空 腹 時 血 糖 : 110(mg/dl) 以上

イ. 松岡キャンパス

第7表 身長・体重の受検率と肥満、痩せの割合

			性別	身長・体重			肥満 ^{*注1}		痩せ ^{*注2}	
				対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
医 										

*注1) 肥満 : BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ : BMI 18.5 未満

第8表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧*注1	
							人数	割合(%)
医 								

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第9表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者 ^{*注1}	
							人数	割合(%)
医 <								

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第10表 視力測定の実検率

			性別	対象者数	実検者数	実検率(%)
医 学 部	医 学 科	1年	男 女	0 0		
		6年	男 女	0 0		
	看護学科	1年	男 女	0 0		
		4年	男 女	0 0		
	合 計		男 女 総数	0 0 0		

※ 新型コロナウイルス感染症拡大影響の恐れあり中止

第11表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有 所 見 者	
							人数	割合(%)
医 								

*新型コロナウイルス感染症拡大影響の恐れあり、対象学年を限定して実施

第12表 血液検査の受検率、異常者数と異常者の割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者数 ^{*注1}	異常率(%)
医 学 部	医 学 科	1年	男	69	68	98.6	10	14.7
			女	42	42	100.0	2	4.8
			計	111	110	99.1	12	10.9
	看護学科	1年	男	3	3	100.0	1	33.3
			女	61	61	100.0	5	8.2
			計	64	64	100.0	6	9.4
合 計			男	72	71	98.6	11	15.5
			女	103	103	100.0	7	6.8
			計	175	174	99.4	18	10.3

*注1) 異常者数:異常の基準は下記の通りである

白血球(個/mm ³)	: 3,500 未満または 9,700 以上
赤血球(万個/mm ³)	: 男438、女376 未満
血色素(g/dl)	: 男13.6、女11.2 未満
ヘマトクリット(%)	: 男40.4、女34.3 未満
血小板(万個/mm ³)	: 14.0 未満
AST(IU/L)	: 41 以上
ALT(IU/L)	: 46 以上
γ-GTP(IU/L)	: 男80、女49 以上
トリグリセリド(mg/dl)	: 150 以上
総コレステロール(mg/dl)	: 220 以上
HDL-コレステロール(mg/dl)	: 40 未満
尿酸(mg/dl)	: 7.0 以上
空腹時血糖(mg/dl)	: 110 以上
総蛋白(g/dl)	: 6.5 未満、8.3 以上
アルブミン(g/dl)	: 3.7 未満

ウ. 敦賀キャンパス

第13表 身長、体重の受検率と肥満、痩せの割合

				性別	身長、体重			肥満*注1		痩せ*注2	
					対象者数	受検者数	受検率(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
学部	工 学 部	3年	男	24	17	70.8	1	5.9	2	11.8	
			女	4	4	100.0	0	0.0	0	0.0	
		4年	男	34	23	67.6	5	21.7	4	17.4	
			女	3	2	66.7	0	0.0	0	0.0	
	小 計	男	58	40	69.0	6	15.0	6	15.0		
		女	7	6	85.7	0	0.0	0	0.0		
		計	65	46	70.8	6	13.0	6	13.0		
大 学 院	工学研究科	前 期	1年	男	17	17	100.0	8	47.1	0	0.0
			女	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
		2年	男	18	18	100.0	6	33.3	2	11.1	
			女	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
		後 期	1年	男	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
			女	2	2	100.0	1	50.0	1	50.0	
			2年	男	1	1	100.0	1	100.0	0	0.0
			女	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
		3年	男	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	
			女	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
	小 計	男	37	37	100.0	15	40.5	2	5.4		
		女	2	2	100.0	1	50.0	1	50.0		
		計	39	39	100.0	16	41.0	3	7.7		
	合 計				男	95	77	81.1	21	27.3	8
女					9	8	88.9	1	12.5	1	12.5
計					104	85	81.7	22	25.9	9	10.6

*注1) 肥満 : BMI 25.0 以上

*注2) 痩せ : BMI 18.5 未満

第14表 血圧測定の実検率と高血圧の割合

				性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	高血圧*注1	
								人数	割合(%)
学部	工 学 部	3年	男	24	17	70.8	0	0.0	
			女	4	4	100.0	0	0.0	
		4年	男	34	23	67.6	1	4.3	
			女	3	2	66.7	0	0.0	
	小 計		男	58	40	69.0	1	2.5	
			女	7	6	85.7	0	0.0	
			計	65	46	70.8	1	2.2	
大学院	工学研究科	前期	1年	男	17	17	100.0	1	5.9
			女	0	0	0.0	0	0.0	
		2年	男	18	18	100.0	1	5.6	
			女	0	0	0.0	0	0.0	
		後 期	1年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	2	2	100.0	0	0.0
			2年	男	1	1	100.0	1	100.0
				女	0	0	0.0	0	0.0
			3年	男	1	1	100.0	0	0.0
				女	0	0	0.0	0	0.0
	小 計			男	37	37	100.0	3	8.1
				女	2	2	100.0	0	0.0
				計	39	39	100.0	3	7.7
合 計			男	95	77	81.1	4	5.2	
			女	9	8	88.9	0	0.0	
			計	104	85	81.7	4	4.7	

*注1) 高血圧:収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上

第15表 尿検査の受検率、異常者数と異常者の割合

				性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	異常者*注1	
								人数	割合(%)
学部	工 学 部	3年	男	24	17	70.8	0	0.0	
			女	4	3	75.0	0	0.0	
		4年	男	34	23	67.6	0	0.0	
			女	3	2	66.7	0	0.0	
	小 計		男	58	40	69.0	0	0.0	
			女	7	5	71.4	0	0.0	
		計	65	45	69.2	0	0.0		
大学院	工学研究科	前期	1年	男	17	17	100.0	1	5.9
			女	0	0	0.0	0	0.0	
		2年	男	18	18	100.0	2	11.1	
			女	0	0	0.0	0	0.0	
		後 期	1年	男	0	0	0.0	0	0.0
				女	2	2	100.0	0	0.0
			2年	男	1	1	100.0	0	0.0
				女	0	0	0.0	0	0.0
			3年	男	1	1	100.0	0	0.0
				女	0	0	0.0	0	0.0
		小 計		男	37	37	100.0	3	8.1
				女	2	2	100.0	0	0.0
	計			39	39	100.0	3	7.7	
合 計				男	95	77	81.1	3	3.9
				女	9	7	77.8	0	0.0
				計	104	84	80.8	3	3.6

*注1) 異常者: 蛋白、潜血は(+)以上、糖(±)以上の陽性者、重複している者あり

第16表 健康調査の受検率、内科検診を必要と判断した者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	内科検診対象者	
							人数	割合(%)
学部	工 学 部 4 年		男	34	23	67.6	1	4.3
			女	3	2	66.7	0	0.0
大 学 院	工学研究科	前期2年	男	18	18	100.0	1	5.6
			女	0	0	0.0	0	0.0
		後期3年	男	1	1	100.0	0	0.0
			女	0	0	0.0	0	0.0
合 計			男	53	42	79.2	2	4.8
			女	3	2	66.7	0	0.0
			計	56	44	78.6	2	4.5

第17表 胸部X線検査の受検率、異常所見を有する者の人数と割合

			性別	対象者数	受検者数	受検率(%)	有所見者	
							人数	割合(%)
学部	工 学 部 4 年		男	22	22	100.0	1	4.5
			女	2	2	100.0	0	0.0
大 学 院	工学研究科	前期2年	男	18	18	100.0	0	0.0
			女	0	0	0.0	0	0.0
		後期3年	男	1	1	100.0	0	0.0
			女	0	0	0.0	0	0.0
合 計			男	41	41	100.0	1	2.4
			女	2	2	100.0	0	0.0
			計	43	43	100.0	1	2.3

第18表 視力測定の実検率

				性別	対象者数	受検者数 ^{※注1}	受検率(%)
学部	工 学 部		3年	男	24	17	70.8
				女	4	4	100.0
			4年	男	34	23	67.6
				女	3	2	66.7
	小 計		男	58	40	69.0	
			女	7	6	85.7	
			計	65	46	70.8	
大 学 院	工学研究科	前 期	1年	男	17	17	100.0
				女	0	0	0.0
		2年	男	18	18	100.0	
			女	0	0	0.0	
		後 期	1年	男	0	0	0.0
				女	2	2	100.0
			2年	男	1	1	100.0
				女	0	0	0.0
		3年	男	1	1	100.0	
			女	0	0	0.0	
	小 計			男	37	37	100.0
				女	2	2	100.0
				計	39	39	100.0
合 計				男	95	77	81.1
				女	9	8	88.9
				計	104	85	81.7

(2) 一次検診の成績

ア. 文京キャンパス

第19表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差(性、学年別)

				人 数	身 長 (cm)		体 重 (kg)		BMI(kg/m ²)	
					平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	学 部	1年	教 育 学 部	50	171.7	5.4	64.3	8.8	21.8	2.7
			工 学 部	362	171.3	5.9	61.0	9.5	20.8	3.1
			国際地域学部	20	169.5	4.4	57.7	6.4	20.1	1.8
			小 計	432	171.3	5.8	61.3	9.3	20.9	2.9
		2年	教 育 学 部	17	173.2	6.2	66.3	10.5	22.1	3.5
			工 学 部	277	171.4	5.8	60.9	8.7	20.7	2.8
			国際地域学部	17	171.5	6.3	62.5	7.3	21.2	1.7
			小 計	311	171.5	5.9	61.3	8.7	20.8	2.8
		3年	教 育 学 部	36	171.4	5.5	65.0	10.6	22.1	3.1
			工 学 部	220	171.3	5.7	61.2	10.6	20.8	3.4
			国際地域学部	6	172.4	2.7	64.6	5.4	21.8	2.0
			小 計	262	171.3	5.6	61.8	10.5	21.0	3.3
		4年	教 育 学 部	37	172.5	6.9	71.3	12.0	24.0	3.8
			工 学 部	364	170.9	6.1	63.2	12.4	21.6	3.9
			国際地域学部	16	172.3	3.4	69.5	8.4	23.4	3.0
			小 計	417	171.1	6.0	64.2	12.2	21.9	3.9
		合 計		1,422	171.3	5.8	62.1	10.2	21.2	3.2
	大 学 院	教育学研究科 2年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		連合教職開発研究科 1年		8	173.7	3.8	83.6	13.5	27.7	4.3
		連合教職開発研究科 2年		7	168.0	2.4	66.2	8.4	23.4	2.7
		工学研究科前期 1年		194	171.1	5.7	62.1	9.0	21.3	3.1
		工学研究科前期 2年		223	172.1	6.0	64.6	11.4	21.7	3.4
		工学研究科後期 1年		4	167.2	7.7	57.6	6.1	20.6	0.9
		工学研究科後期 2年		8	169.0	4.7	68.8	7.9	24.1	3.0
		工学研究科後期 3年		7	173.0	4.3	74.2	20.3	24.7	6.0
		国際地域マネジメント研究科 1年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		国際地域マネジメント研究科 2年		2	178.4	1.7	58.5	1.3	18.4	0.0
	合 計			453	171.6	5.7	64.0	10.3	21.7	3.2
	総 計			1,875	171.4	5.8	63.1	10.3	21.4	3.2
女	学 部	1年	教 育 学 部	47	159.8	6.0	53.1	8.2	20.8	2.7
			工 学 部	85	157.8	5.2	51.7	7.2	20.8	2.5
			国際地域学部	40	159.3	5.7	52.7	7.1	20.8	2.9
			小 計	172	158.7	5.5	52.4	7.4	20.8	2.7
		2年	教 育 学 部	54	158.1	5.6	52.0	7.9	20.8	2.9
			工 学 部	49	157.7	5.8	50.2	6.1	20.2	2.0
			国際地域学部	42	159.8	5.9	52.6	9.3	20.6	3.3
			小 計	145	158.5	5.8	51.6	7.7	20.5	2.7
		3年	教 育 学 部	44	160.8	5.8	55.6	10.0	21.6	4.1
			工 学 部	52	158.7	5.5	51.2	6.2	20.3	2.1
			国際地域学部	26	159.2	4.6	51.1	6.9	20.2	2.4
			小 計	122	159.6	5.4	52.8	7.7	20.7	2.9
		4年	教 育 学 部	53	159.4	5.1	52.6	7.4	20.6	2.4
			工 学 部	84	158.5	5.7	51.4	7.2	20.5	2.7
			国際地域学部	38	157.5	5.7	51.5	6.9	20.8	2.3
			小 計	175	158.5	5.5	51.8	7.2	20.6	2.5
		合 計		614	158.8	5.6	52.1	7.5	20.7	2.7
	大 学 院	教育学研究科 2年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		連合教職開発研究科 1年		4	161.6	2.8	60.3	4.5	23.1	1.9
		連合教職開発研究科 2年		7	163.1	3.7	53.4	5.0	20.1	1.7
		工学研究科前期 1年		25	159.8	4.7	50.7	4.3	19.9	1.7
		工学研究科前期 2年		26	157.3	4.7	51.1	10.3	20.6	3.8
		工学研究科後期 1年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		工学研究科後期 2年		3	163.5	3.1	61.1	8.7	23.0	4.0
		工学研究科後期 3年		1	154.4	0.0	67.8	0.0	28.4	0.0
		国際地域マネジメント研究科 1年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		国際地域マネジメント研究科 2年		0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合 計			66	159.3	4.3	52.4	6.9	20.6	2.6
	総 計			680	159.1	5.0	52.3	7.2	20.6	2.7

第20表 痩せと肥満*注1の割合(性、学年別)

単位／％(人)

			総 数	痩 せ	正 常	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
男	学部	1 年	100.0 (432)	19.0 (82)	73.4 (317)	6.0 (26)	1.4 (6)	0.2 (1)	0.0 (0)
		2 年	100.0 (311)	17.7 (55)	75.9 (236)	5.5 (17)	1.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3 年	100.0 (262)	23.7 (62)	65.6 (172)	8.0 (21)	2.3 (6)	0.4 (1)	0.0 (0)
		4 年	100.0 (417)	15.1 (63)	68.8 (287)	11.3 (47)	4.6 (19)	0.0 (0)	0.2 (1)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (15)	0.0 (0)	46.7 (7)	40.0 (6)	6.7 (1)	6.7 (1)	0.0 (0)
		工学研究 科前期	100.0 (417)	16.8 (70)	69.1 (288)	12.2 (51)	1.9 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究 科後期	100.0 (19)	5.3 (1)	73.7 (14)	10.5 (2)	5.3 (1)	5.3 (1)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (1875)	17.9 (335)	70.5 (1321)	9.1 (170)	2.3 (44)	0.2 (4)	0.1 (1)
女	学部	1 年	100.0 (172)	20.9 (36)	75.0 (129)	2.9 (3)	1.2 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2 年	100.0 (145)	23.4 (34)	69.7 (101)	5.5 (6)	1.4 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3 年	100.0 (122)	18.0 (22)	77.9 (95)	2.5 (3)	0.0 (0)	1.6 (2)	0.0 (0)
		4 年	100.0 (175)	17.7 (31)	76.6 (134)	5.1 (5)	0.6 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (11)	18.2 (2)	72.7 (8)	9.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究 科前期	100.0 (51)	29.4 (15)	62.7 (32)	3.9 (2)	3.9 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究 科後期	100.0 (4)	25.0 (1)	25.0 (1)	50.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (680)	20.7 (141)	73.5 (500)	4.4 (30)	1.0 (7)	0.3 (2)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m²)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

痩 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第21表 血圧*注1の状況(性、学年別)

単位/％(人)

			総 数	正常血圧	正常高値血圧	高値血圧	高血圧
男	学部	1 年	100.0 (431)	42.0 (181)	26.7 (115)	30.4 (131)	0.9 (4)
		2 年	100.0 (312)	36.5 (114)	29.5 (92)	33.0 (103)	1.0 (3)
		3 年	100.0 (261)	23.4 (61)	24.1 (63)	46.7 (122)	5.7 (15)
		4 年	100.0 (417)	20.1 (84)	20.6 (86)	51.8 (216)	7.4 (31)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (15)	20.0 (3)	26.7 (4)	20.0 (3)	33.3 (5)
		工学研究科 前期	100.0 (417)	29.0 (121)	25.9 (108)	40.8 (170)	4.3 (18)
		工学研究科 後期	100.0 (19)	26.3 (5)	26.3 (5)	36.8 (7)	10.5 (2)
		国際地域 マネジメント 研究科	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (1874)	30.5 (571)	25.2 (473)	40.1 (752)	4.2 (78)
女	学部	1 年	100.0 (177)	69.5 (123)	22.6 (40)	7.9 (14)	0.0 (0)
		2 年	100.0 (146)	73.3 (107)	13.7 (20)	13.0 (19)	0.0 (0)
		3 年	100.0 (121)	53.7 (65)	25.6 (31)	16.5 (20)	4.1 (5)
		4 年	100.0 (175)	53.1 (93)	21.1 (37)	24.6 (43)	1.1 (2)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (11)	27.3 (3)	27.3 (3)	45.5 (5)	0.0 (0)
		工学研究科 前期	100.0 (51)	41.2 (21)	27.5 (14)	31.4 (16)	0.0 (0)
		工学研究科 後期	100.0 (5)	80.0 (4)	20.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (686)	60.6 (416)	21.3 (146)	17.1 (117)	1.0 (7)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正 常 血 圧: 収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正常高値血圧: 収縮期血圧120~129かつ拡張期血圧80未満

高 値 血 圧: 収縮期血圧130~139かつ/または拡張期血圧80~89

高 血 圧: 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第22表 尿検査の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総 数	正 常	蛋白陽性	糖陽性	潜血陽性
男	学 部	1 年	100.0 (420)	98.6 (414)	0.7 (3)	0.7 (3)	0.0 (0)
		2 年	100.7 (299)	99.0 (295)	0.7 (2)	0.3 (1)	0.7 (2)
		3 年	100.0 (255)	98.0 (250)	0.4 (1)	0.4 (1)	1.2 (3)
		4 年	100.0 (413)	98.3 (406)	0.5 (2)	0.3 (1)	0.9 (4)
	大 学 院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (15)	100.0 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 前期	100.5 (413)	98.1 (405)	0.5 (2)	1.2 (5)	0.7 (3)
		工学研究科 後期	100.0 (19)	100.0 (19)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.2 (1836)	98.4 (1806)	0.5 (10)	0.6 (11)	0.7 (12)
女	学 部	1 年	100.0 (168)	99.4 (167)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.6 (1)
		2 年	100.0 (128)	99.2 (127)	0.8 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3 年	101.9 (106)	97.2 (103)	1.9 (2)	0.9 (1)	1.9 (2)
		4 年	100.0 (170)	97.1 (165)	0.6 (1)	0.0 (0)	2.3 (4)
	大 学 院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (11)	100.0 (11)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 前期	100.0 (47)	100.0 (47)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 後期	100.0 (4)	100.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.3 (634)	98.4 (624)	0.6 (4)	0.2 (1)	1.1 (7)

*注1) 2項目以上の陽性があるため、割合の合計は100%を超える。

第23表 内科検診の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総 数	異常なし	経過観察	医療機関紹介
男	学部	1 年	100.0 (12)	8.3 (1)	75.0 (9)	16.7 (2)
		2 年	100.0 (9)	33.3 (3)	66.7 (6)	0.0 (0)
		3 年	100.0 (6)	16.7 (1)	83.3 (5)	0.0 (0)
		4 年	100.0 (9)	33.3 (3)	55.6 (5)	11.1 (1)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	100.0 (3)	0.0 (0)	100.0 (3)	0.0 (0)
		工学研究科 前期	100.0 (5)	0.0 (0)	80.0 (4)	20.0 (1)
		工学研究科 後期	100.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (45)	17.8 (8)	73.3 (33)	8.9 (4)
女	学部	1 年	100.0 (3)	66.7 (2)	33.3 (1)	0.0 (0)
		2 年	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3 年	100.0 (3)	33.3 (1)	66.7 (2)	0.0 (0)
		4 年	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	大学院	教育学 研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職 開発研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 前期	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科 後期	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域 マネジメント研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (6)	50.0 (3)	50.0 (3)	0.0 (0)

第24表 胸部X線検査の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総数	正常	肺陰影	心血管陰影	その他
男	学部	1年	100.0 (422)	98.6 (416)	0.2 (1)	0.2 (1)	1.0 (4)
		4年	100.0 (397)	97.2 (386)	0.5 (2)	0.5 (2)	1.8 (7)
	大学院	教育学研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職開発研究科	100.0 (7)	100.0 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科博士前期課程	100.0 (222)	99.0 (220)	0.0 (0)	0.5 (1)	0.5 (1)
		工学研究科博士後期課程	100.0 (7)	85.7 (6)	0.0 (0)	14.3 (1)	0.0 (0)
		国際地域マネジメント研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合計		100.0 (1055)	98.1 (1035)	0.3 (3)	0.5 (5)	1.1 (12)
女	学部	1年	100.0 (174)	96.0 (167)	1.1 (2)	0.0 (0)	2.9 (5)
		4年	100.0 (171)	96.5 (165)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.5 (6)
	大学院	教育学研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		連合教職開発研究科	100.0 (6)	83.3 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	16.7 (1)
		工学研究科博士前期課程	100.0 (26)	100.0 (26)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		工学研究科博士後期課程	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		国際地域マネジメント研究科	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合計		100.0 (377)	96.3 (363)	0.5 (2)	0.0 (0)	3.2 (12)

第25表 血液検査の平均値と標準偏差（性別）

	男			女			単 位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白 血 球	375	5.7	1.3	167	6.2	1.3	千個/mm ³
赤 血 球	375	518.5	28.7	167	451.9	29.0	万個/mm ³
血 色 素	375	15.6	0.8	167	13.3	1.0	g/dl
ヘ マ ト ク リ ッ ト	375	46.5	2.3	167	40.6	2.5	%
血 小 板	375	25.0	4.5	167	28.1	5.5	万個/mm ³
A S T	375	19.6	7.2	167	17.6	6.1	IU/L
A L T	375	18.2	18.7	167	12.4	8.6	IU/L
γ - G T P	375	20.4	13.8	167	15.4	5.1	IU/L
ト リ グ リ セ リ ド	375	74.8	37.9	167	60.7	27.7	mg/dl
総 コ レ ス テ ロ ー ル	375	159.8	25.8	167	174.4	27.6	mg/dl
HDL-コレストロール	375	56.3	10.0	167	66.9	12.2	mg/dl
尿 酸	375	6.0	1.1	167	4.5	0.9	mg/dl
空 腹 時 血 糖	374	85.7	9.2	167	86.4	6.9	mg/dl

イ. 松岡キャンパス

第26表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性、学年別）

			人数	身長 (cm)		体重 (kg)		B M I	
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	医学部	1年	67	173.1	5.1	64.5	10.9	21.5	3.2
		2年	53	171.8	6.1	63.4	10.0	21.5	3.3
		3年	59	173.6	5.8	66.9	9.9	22.2	2.8
		4年	80	174.1	5.5	65.7	8.5	21.7	2.7
		5年	62	173.0	5.4	67.0	7.8	22.6	2.5
		6年	60	172.4	6.1	67.8	10.1	22.9	3.7
	合 計		381	173.1	5.7	65.9	9.7	22.1	3.1
女	医学部	1年	97	158.4	5.8	51.3	6.3	20.4	2.1
		2年	100	159.0	5.4	51.9	5.9	20.5	2.1
		3年	94	159.4	5.3	52.3	6.0	20.6	2.4
		4年	97	160.0	4.7	53.1	7.2	20.7	2.6
		5年	50	160.5	4.7	52.7	9.3	20.4	3.5
		6年	41	160.1	5.0	50.3	4.8	19.6	1.8
	合 計		479	159.4	5.3	52.0	6.7	20.5	2.4

第27表 痩せと肥満の割合（性、学年別）

単位／％（人）

			総 数	痩 せ	正 常	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
男	医 学 部	1年	100.0 (67)	13.5 (9)	76.2 (51)	9.0 (6)	0.0 (0)	1.5 (1)	0.0 (0)
		2年	100.0 (53)	13.3 (7)	71.7 (38)	7.6 (4)	7.6 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (59)	8.5 (5)	76.3 (45)	13.6 (8)	1.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (80)	11.3 (9)	60.0 (48)	15.0 (12)	13.8 (11)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	100.0 (62)	3.3 (2)	82.3 (51)	13.0 (8)	1.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	100.0 (60)	1.7 (1)	80.0 (48)	15.0 (9)	1.7 (1)	0.0 (0)	1.7 (1)
	合 計		100.0 (381)	8.7 (33)	73.8 (281)	12.4 (47)	4.8 (18)	0.3 (1)	0.3 (1)
女	医 学 部	1年	100.0 (97)	16.5 (16)	81.5 (79)	2.1 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (100)	17.0 (17)	79.0 (79)	4.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (94)	7.5 (7)	87.3 (82)	4.3 (4)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (97)	17.6 (17)	76.3 (74)	5.2 (5)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		5年	100.0 (50)	18.0 (9)	76.0 (38)	4.0 (2)	0.0 (0)	2.0 (1)	0.0 (0)
		6年	100.0 (41)	34.2 (14)	65.9 (27)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (479)	16.8 (80)	79.2 (379)	3.6 (17)	0.5 (2)	0.2 (1)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m^2)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

瘦 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第28表 血圧*注1の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総 数	正常血圧	正常高値血圧	高値血圧	高血圧
男	医 学 部	1年	100.0 (67)	65.7 (44)	20.9 (14)	6.0 (4)	7.5 (5)
		2年	100.0 (53)	83.1 (44)	11.4 (6)	3.8 (2)	1.9 (1)
		3年	100.0 (59)	79.7 (47)	13.6 (8)	6.8 (4)	0.0 (0)
		4年	100.0 (80)	60.0 (48)	21.3 (17)	12.5 (10)	6.3 (5)
		5年	100.0 (62)	37.1 (23)	37.1 (23)	21.0 (13)	4.9 (3)
		6年	100.0 (60)	63.4 (38)	25.0 (15)	10.0 (6)	1.7 (1)
	合 計		100.0 (381)	64.0 (244)	21.8 (83)	10.2 (39)	4.0 (15)
女	医 学 部	1年	100.0 (97)	80.5 (78)	12.4 (12)	6.2 (6)	1.1 (1)
		2年	100.0 (100)	85.0 (85)	15.0 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (94)	74.5 (70)	22.4 (21)	3.2 (3)	0.0 (0)
		4年	100.0 (97)	79.4 (77)	19.6 (19)	0.0 (0)	1.1 (1)
		5年	100.0 (50)	74.0 (37)	8.0 (4)	18.0 (9)	0.0 (0)
		6年	100.0 (41)	63.5 (26)	19.6 (8)	17.1 (7)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (479)	77.9 (373)	16.5 (79)	5.2 (25)	0.4 (2)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正 常 血 圧:収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正 常 高 値 血 圧:収縮期血圧120~129かつ拡張期血圧80未満

高 値 血 圧:収縮期血圧130~139かつ/または拡張期血圧80~89

高 血 圧:収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第29表 尿検査の状況(性・学年別)

単位／％(人)

			総 数	正 常	蛋白陽性	糖偽陽性	糖陽性	潜血陽性
男	医 学 部	1年	100.0 (65)	95.4 (62)	3.1 (2)	1.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (4)	75.0 (3)	25.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年						
		4年						
		5年						
		6年	100.0 (60)	93.4 (56)	5.0 (3)	1.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (129)	95.4 (123)	4.7 (6)	3.2 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
女	医 学 部	1年	100.0 (94)	99.0 (93)	1.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年						
		4年	100.0 (57)	94.8 (54)	1.8 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.5 (2)
		5年						
		6年	100.0 (98)	100.0 (98)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (250)	98.4 (246)	0.8 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.8 (2)

*注1) 2項目以上の陽性があるため、割合の合計は100%を超える。

第30表 胸部X線検査の状況（性、学年別）

単位／％（人）

			総 数	正 常	肺陰影	心血管陰影	その他
男	医 学 部	1年	100.0 (65)	96.9 (63)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.2 (2)
		2年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年					
		4年	100.0 (79)	97.5 (77)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.5 (2)
		5年	100.0 (60)	100.0 (60)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	100.0 (60)	98.3 (59)	1.7 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (266)	98.1 (261)	1.7 (1)	0.0 (0)	5.7 (4)
女	医 学 部	1年	100.0 (95)	100.0 (95)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年					
		4年	100.0 (96)	97.9 (94)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.1 (2)
		5年	100.0 (50)	100.0 (50)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		6年	100.0 (41)	100.0 (41)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (283)	99.3 (281)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.1 (2)

*新型コロナウイルス感染症拡大影響の恐れあり、対象学年を限定して実施

第31表 血液検査の平均値と標準偏差（性別）

	男			女			単位
	人数	平均値	標準偏差	人数	平均値	標準偏差	
白血球数	74	6.4	1.4	102	6.8	1.6	千個/mm ³
赤血球数	74	516.0	29.3	102	449.1	31.1	万個/mm ³
血色素	74	15.4	0.8	102	13.3	1.0	g/dL
ヘマトクリット	74	47.7	2.3	102	41.7	2.7	%
血小板	74	25.8	5.0	102	28.0	4.8	万個/mm ³
AST	74	23.9	10.8	102	17.9	5.3	IU/L
ALT	74	23.3	18.0	102	12.9	9.7	IU/L
γ-GTP	74	18.9	7.8	102	14.1	5.2	IU/L
トリグリセリド	74	92.8	42.5	102	95.6	70.6	mg/dL
総コレステロール	74	163.6	20.1	102	186.5	26.0	mg/dL
HDLコレステロール	74	60.1	11.2	102	68.2	13.7	mg/dL
尿酸	74	5.7	1.0	102	4.3	0.8	mg/dL
血糖	74	88.6	14.6	102	91.5	28.1	mg/dL
総蛋白	74	7.5	0.4	102	7.6	0.5	g/dL
アルブミン	74	5.0	0.3	102	4.8	0.3	g/dL

ウ. 敦賀キャンパス

第32表 身長、体重、BMIの平均値及び標準偏差（性、学年別）

			人数	身長 (cm)		体重 (kg)		BMI (kg/m ²)	
				平均値	標準偏差	平均値	標準偏差	平均値	標準偏差
男	工学部	3年	17	171.8	7.2	62.4	9.3	21.1	2.5
		4年	23	173.1	5.8	67.1	12.7	22.4	3.9
	工学研究科 前期	1年	17	168.8	4.2	72.5	11.7	25.5	4.3
		2年	18	172.1	4.0	67.9	10.1	22.9	3.3
	工学研究科 後期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	1	163.5	0.0	76.6	0.0	28.7	0.0
		3年	1	168.6	0.0	67.1	0.0	23.6	0.0
	合 計		77	171.4	5.7	67.6	11.6	23.0	3.9
女	工学部	3年	4	158.6	6.7	55.5	7.0	22.1	2.1
		4年	2	165.9	2.7	58.6	3.9	21.0	0.8
	工学研究科 前期	1年	0	-	-	-	-	-	-
		2年	0	-	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	2	163.1	10.2	61.9	6.6	24.0	5.4
		2年	0	-	-	-	-	-	-
		3年	0	-	-	-	-	-	-
	合 計		8	161.6	7.7	57.9	6.7	22.3	3.3

第33表 痩せと肥満の割合（性、学年別）

単位／％（人）

			総 数	痩 せ	正 常	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
男	工学部	3年	100.0 (17)	11.8 (2)	82.4 (14)	5.9 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (23)	17.4 (4)	60.9 (14)	13.0 (3)	8.7 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	100.0 (17)	0.0 (0)	52.9 (9)	35.3 (6)	5.9 (1)	5.9 (1)	0.0 (0)
		2年	100.0 (18)	11.1 (2)	55.6 (10)	33.3 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 後期	1年	-	-	-	-	-	-	-
		2年	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (77)	10.4 (8)	62.3 (48)	22.1 (17)	3.9 (3)	1.3 (1)	0.0 (0)
女	工学部	3年	100.0 (4)	0.0 (0)	100.0 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (2)	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	-	-	-	-	-	-	-
		2年	-	-	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	100.0 (2)	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	-	-	-	-	-	-	-
		3年	-	-	-	-	-	-	-
	合 計		100.0 (8)	12.5 (1)	75.0 (6)	12.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

*注1) 肥満: BMI(kg/m²)による肥満の分類(肥満症診断基準2011 日本肥満学会)

痩 せ : BMI18.5未満

正 常 : BMI18.5以上25未満

肥 満 1 度 : BMI25以上30未満

肥 満 2 度 : BMI30以上35未満

肥 満 3 度 : BMI35以上40未満

肥 満 4 度 : BMI40以上

第34表 血圧^{*注1}の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総数	正常血圧	正常高値血圧	高値血圧	高血圧
男	工学部	3年	100.0 (17)	47.1 (8)	47.1 (8)	5.9 (1)	0.0 (0)
		4年	100.0 (23)	39.1 (9)	43.5 (10)	13.0 (3)	4.3 (1)
	工学研究科 前期	1年	100.0 (17)	35.3 (6)	58.8 (10)	0.0 (0)	5.9 (1)
		2年	100.0 (18)	38.9 (7)	44.4 (8)	11.1 (2)	5.6 (1)
	工学研究科 後期	1年	-	-	-	-	-
		2年	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)
		3年	100.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (77)	39.0 (30)	48.1 (37)	7.8 (6)	5.2 (4)
女	工学部	3年	100.0 (4)	50.0 (2)	50.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	-	-	-	-	-
		2年	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	100.0 (2)	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)
		2年	-	-	-	-	-
		3年	-	-	-	-	-
	合 計		100.0 (8)	62.5 (5)	25.0 (2)	12.5 (1)	0.0 (0)

*注1) 血圧:血圧(mmHg)分類(高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会)

正 常 血 圧 : 収縮期血圧120未満かつ拡張期血圧80未満

正常高値血圧 : 収縮期血圧120～129かつ拡張期血圧80未満

高 値 血 圧 : 収縮期血圧130～139かつ/または拡張期血圧80～89

高 血 圧 : 収縮期血圧140以上および拡張期血圧90以上

収縮期血圧と拡張期血圧が異なる分類に属する場合は、高いほうの分類に組み入れる。

第35表 尿検査の状況(性、学年別)

単位／％(人)

			総数	正常	蛋白陽性	糖偽陽性	糖陽性	潜血陽性
男	工学部	3年	100.0 (17)	100.0 (17)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (23)	100.0 (23)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	100.0 (17)	94.1 (16)	0.0 (0)	0.0 (0)	5.9 (1)	0.0 (0)
		2年	100.0 (18)	88.9 (16)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	11.1 (2)
	工学研究科 後期	1年	-	-	-	-	-	-
		2年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		3年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計		100.0 (77)	96.1 (74)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.3 (1)	2.6 (2)
女	工学部	3年	100.0 (3)	100.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		4年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科 前期	1年	-	-	-	-	-	-
		2年	-	-	-	-	-	-
	工学研究科 後期	1年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
		2年	-	-	-	-	-	-
		3年	-	-	-	-	-	-
	合 計		100.0 (7)	100.0 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

第36表 胸部X線検査の状況（性、学年別）

単位／％（人）

		総数	正常	肺陰影	心血管陰影	その他
男	工 学 部 4 年	100.0 (22)	95.5 (21)	4.5 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期2年	100.0 (18)	100.0 (18)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科後期3年	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	合 計	100.0 (41)	97.6 (40)	2.4 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)
女	工 学 部 4 年	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)
	工学研究科前期2年	-	-	-	-	-
	工学研究科後期3年	-	-	-	-	-
	合 計	100.0 (2)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)

(3) 令和4年度の健康診断について

ア. 文京キャンパス

令和4年度は、4月と6月2回に分け、感染対策を行いながら実施した。学部・学年・学籍番号で日時の振り分け、会場内の健診順路を統一、一方通行とし、会場内が密にならないよう設定した。

また、受診カードの問診項目と視力を、受検者各自がWeb入力することに変更した。

受診率は、68.8 %。(平成31年/令和元年 85 %、令和3年度 63 %)

受診カードの問診項目による自己チェックと健診結果から、内科医師、精神科医師・婦人科医師、臨床心理士の面談につなげた。

各自が Web 入力し、それを確認できることで、タイムリーな対応が可能となった。また、健診結果と関連づけ、学生へ早くフィードバックできるようになった。

イ. 松岡キャンパス

令和4年度の健康診断は、当初5月6日に全学生が一斉に実施するよう計画した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、連休明けの授業はオンデマンド授業へ変更となり、県外往来した学生は登学を見合わせるようになった。そのため、県外往来のなかった学生は5月6日に実施し、県外往来した学生は、6月と7月に分散して実施した。

健康診断の実施場所は、講義棟玄関で身長体重測定、血圧測定を実施し、管理棟玄関で胸部レントゲンを実施した。今年度からスマートフォンの Google フォームを用いて健診結果を入力するよう呼びかけ、学生は順序よく測定と入力ができたことにより、大きな混雑はおこらず流れはスムーズだった。

健診日を分散したり、場所を分けたりしたことで人の混雑はなかったが、全学年が受検終了するまでの期間が長くなり、前年よりもデータ集計に時間を要した。

ウ. 敦賀キャンパス

敦賀キャンパスの健康診断は予定通りの行程にて実施した。昨年、一昨年に続いて新型コロナウイルス感染拡大防止の措置を行った。

健康診断の結果と併せて学生それぞれの状況を確認し、その後、コンタクトが必要と思われた学生に対して個別に面談という形で対応を行った。

今年度より心身の健康状態についての問診を Web 上で行い、対象者を全学生とした。記述式で行っていた昨年までと比較すると、個々の健康状態についてより詳しい回答を得ることができた。

Ⅲ 保健管理センター利用状況

1. 令和4年度 保健管理センター利用状況(学生)

ア. 文京キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	7	7	4	5	5	3	6	2	1	4	2	1	47
投 薬	2	2	3	0	0	2	0	0	0	1	1	1	12
静 養	2	8	7	1	3	2	5	1	2	2	1	0	34
体 温 測 定	15	17	23	16	2	12	2	3	2	3	1	2	98
血 圧 測 定	3	1	32	14	6	7	5	15	3	5	3	3	97
採 血	0	11	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	23
尿 検 査	0	5	15	2	0	0	0	0	0	0	0	0	22
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
他医療機関紹介	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	7
医 療 機 関 搬 送	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4
紹介状の記載	4	4	6	5	3	1	2	4	1	0	4	1	35
内科医師診察	4	1	4	5	3	4	3	2	2	1	2	2	33
歯科口腔外科 診 察													
看 護 師 相 談	3	9	24	7	2	3	16	12	5	9	5	6	101
カウンセリング	54	39	49	5	38	40	39	30	25	23	33	31	406
婦 人 科 相 談	0	2	4	0	0	0	0	3	0	0	0	0	9
精 神 科 相 談	35	46	34	35	24	43	45	52	37	41	54	42	488
整形外科相談													
視 力 測 定	0	81	258	0	1	0	2	0	0	0	0	60	402
握 力 測 定	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
マッサージチェア 使 用	1	1	2	6	2	1	1	1	0	0	0	0	15
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	2	0	6
身長・体重測定	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
証 明 書 発 行	109	76	379	184	159	79	76	33	27	42	113	138	1,415
健康診断結果書 発 行	4	0	0	123	63	7	14	6	6	0	8	0	231
そ の 他	39	39	65	59	27	34	69	71	55	46	47	261	812
合 計	284	353	915	469	339	240	286	248	166	179	276	549	4,304

イ. 松岡キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	2	0	1	5	0	6	3	1	4	3	5	1	31
投 薬	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
静 養	1	0	3	2	0	1	0	0	0	2	2	2	13
体 温 測 定	2	3	6	6	2	6	3	4	5	6	4	5	52
血 圧 測 定	10	9	5	9	2	9	8	8	9	5	9	9	92
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他医療機関紹介	10	7	11	5	8	5	10	6	9	9	8	8	96
医療機関搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹介状の記載	10	7	11	5	8	5	10	6	9	9	8	8	96
内科医師診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看 護 師 相 談	2	6	4	5	5	4	2	2	1	5	2	2	40
カウンセリング	1	1	3	1	1	3	1	3	1	1	3	1	20
婦 人 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3	2	2	32
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マッサージチェア 使 用													
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康診断結果書 発 行	10	6	20	77	50	7	8	4	5	12	55	20	274
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	51	42	67	118	78	48	50	37	46	55	98	58	748

ウ. 敦賀キャンパス(月別対応内容・学生)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	2	1	6	2	1	1	1						14
投 薬													0
静 養			1	2			1			2			6
体 温 測 定	1		1	3		1	1						7
血 圧 測 定	1		8	2	1		1						13
採 血													0
尿 検 査			3										3
心 電 図 検 査													
他医療機関紹介	1		5	1		1	2	1		2			13
医 療 機 関 搬 送													0
紹 介 状 の 記 載													0
内 科 医 師 診 察													0
歯 科 口 腔 外 科 診 察													
看 護 師 相 談	11	14	52	14	7	14	14	17	11	22	20	11	207
カウンセリング													0
婦 人 科 相 談													0
精 神 科 相 談													0
整 形 外 科 相 談													0
視 力 測 定													
握 力 測 定													
マッサージチェア 使 用													
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定		1	1		1						1		4
証 明 書 発 行													0
健康診断結果書 発 行			83										83
そ の 他													0
合 計	16	16	160	24	10	17	20	18	11	26	21	11	350

2. 令和4年度 保健管理センター利用状況(職員)

ア. 文京キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	3	1	0	1	0	2	5	3	0	3	3	3	24
投 薬	1	0	1	0	2	0	2	2	3	2	5	0	18
静 養	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	1	0	6
体 温 測 定	6	8	8	4	11	15	11	9	10	10	14	14	120
血 圧 測 定	0	0	1	1	2	0	3	0	0	1	1	3	12
採 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿 検 査	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他医療機関紹介	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3	0	6
医療機関搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紹介状の記載	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	5
内科医師診察	2	2	3	0	6	12	4	2	4	2	2	10	49
看護師相談	4	7	5	2	8	4	7	9	3	6	11	7	73
カウンセリング	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	2	3	10
婦人科相談	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科相談	2	4	1	0	3	2	6	15	4	9	6	9	61
整形外科相談													
視 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マッサージチェア使用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器の 使 用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
身長・体重測定	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
証 明 書 発 行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康診断結果書 発 行	0	0	0	612	441	5	7	1	112	51	6	0	1235
そ の 他	1	3	1	0	3	1	1	2	1	1	1	0	15
合 計	19	26	21	623	486	44	47	45	140	89	56	51	1647

イ. 松岡キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
投 薬	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
静 養	5	1	5	7	6	7	4	6	7	3	0	1	52
体 温 測 定	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4
血 圧 測 定	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
採 血	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
尿 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 電 図 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他 医 療 機 関 紹 介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 機 関 搬 送	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
紹 介 状 の 記 載	8	14	8	17	13	10	6	10	17	21	17	17	158
内 科 医 師 診 察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看 護 師 相 談	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
カ ウ ン セ リ ン グ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
婦 人 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精 神 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整 形 外 科 相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
握 力 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マッサージチェア使用													
肺 活 量 測 定													
ト レ ー ニ ン グ 機 器 の 使 用													
身 長 ・ 体 重 測 定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
証 明 書 発 行	6	3	2	1	48	8	2	7	2	10	6	11	106
健康診断結果書発行	0	2	1925	4	21	16	1	223	0	26	0	0	2,218
合 計	24	23	1,940	33	90	42	15	248	26	60	23	30	2,554

ウ. 敦賀キャンパス(月別対応内容・職員)

月 対応内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
処 置									1		1		2
投 薬	1											1	2
静 養	1		1										2
体 温 測 定												1	1
血 圧 測 定			4	1						1			6
採 血													0
尿 検 査			1										1
心 電 図 検 査													
他医療機関紹介			1				3			2		1	7
医 療 機 関 搬 送													0
紹 介 状 の 記 載													0
内 科 医 師 診 察													0
歯 科 口 腔 外 科 診 察													
看 護 師 相 談	3	6	9	9	6	9	8	10	11	8	9	9	97
カウンセリング													0
婦 人 科 相 談													0
精 神 科 相 談													0
整 形 外 科 相 談													0
視 力 測 定													
握 力 測 定													
マッサージチェア 使 用													
肺 活 量 測 定													
トレーニング機器 の 使 用													
身長・体重測定					2	2	1	2					7
証 明 書 発 行													0
健康診断結果書 発 行			23		1					22			46
そ の 他													0
合 計	5	6	39	10	9	11	12	12	12	33	10	12	171

3. 令和4年度 保健管理センター利用状況（心理相談）

ア. 文京キャンパス

1. 学生相談

表1 来談経路別実数

来談項目	保健管理 センター	学生総合 相談室	計
呼び出し（アンケートによる）	6	195	201
呼び出し（アンケート以外による）	0	7	7
教職員からの紹介	30	53	83
保護者からの勧め	15	25	40
友人からの勧め	3	10	13
自主的（HPを見た）	9	32	41
自主的（案内カードを見た）	0	3	3
自主的（部屋、看板、ポスターを見た）	2	12	14
自主的（以前利用したことがある）	27	21	48
自主的（その他）	4	11	15
その他	0	4	4
計	96	373	469

表2 専攻科・学科別学生相談実績

学科名		保健管理 センター	学生総合 相談室	計
教育学部	実数	8	40	48
	延数	29	92	121
工学部	実数	59	251	310
	延数	537	698	1235
国際地域学部	実数	7	26	33
	延数	50	66	116
教育学研究科・教職開発研究科	実数	3	4	7
	延数	16	8	24
工学研究科	実数	18	49	67
	延数	266	200	466
国際マネジメント研究科	実数	0	0	0
	延数	0	0	0
その他	実数	1	3	4
	延数	3	8	11
計	実数	96	373	469
	延数	901	1072	1973

表3 学生支援の内訳数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	88	721	154	624	242	1345
電話	43	143	59	90	102	233
メール	2	2	22	35	24	37
オンライン	3	3	14	35	17	38
サポート会議	13	32	32	94	45	126
心理検査	0	0	0	0	0	0
学生訪問（在室）	0	0	1	1	1	1
学生訪問（不在）	0	0	1	1	1	1
案内のみ	0	0	2	2	2	2
アンケート等の呼び出し	0	0	180	184	180	184
その他	0	0	6	6	6	6
計	149	901	471	1072	620	1973

表4 主訴別実績

主訴名	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学業等	17	133	116	373	133	506
学業（卒論・修論関係）	5	46	23	94	28	140
対人関係	3	4	32	75	35	79
対人関係（教職員）	0	0	10	33	10	33
経済的問題	0	0	2	2	2	2
進路・就職	0	0	32	63	32	63
身体的なこと	2	8	8	11	10	19
心理・性格	64	647	31	190	95	837
発達障害・精神的なこと	2	16	16	60	18	76
LGBT	2	45	4	15	6	60
ハラスメント（疑いを含む）	0	0	6	31	6	31
悪徳商法・法律相談	1	2	5	10	6	12
その他	0	0	88	115	88	115
計	96	901	373	1072	469	1973

表5 学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学部1年	13	89	93	217	106	306
学部2年	14	120	60	166	74	286
学部3年	19	116	60	130	79	246
学部4年	17	179	71	212	88	391
学部過年度	11	112	33	131	44	243
修士1年	3	18	16	62	19	80
修士2年	3	16	24	72	27	88
修士過年度	10	157	4	35	14	192
博士1年	2	45	1	1	3	46
博士2年	2	45	4	21	6	66
博士3年	1	1	4	17	5	18
その他	1	3	3	8	4	11
計	96	901	373	1072	469	1973

表6 月別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
4月	37	79	33	60	70	139
5月	42	84	107	127	149	211
6月	37	80	102	138	139	218
7月	39	85	39	82	78	167
8月	31	57	36	50	67	107
9月	37	79	30	59	67	138
10月	40	81	92	138	132	219
11月	34	81	54	106	88	187
12月	33	63	44	102	77	165
1月	33	63	47	79	80	142
2月	41	84	48	82	89	166
3月	35	65	32	49	67	114
計	439	901	664	1072	1103	1973

表7 コンサル種別実績

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
教員	48	100	113	206	161	306
保護者	29	61	49	80	78	141
職員	41	64	52	88	93	152
その他	28	48	4	5	32	53
計	146	273	218	379	364	652

表8 コンサル内容内訳

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	61	87	91	107	152	194
電話	101	165	149	248	250	413
メール	13	13	17	18	30	31
オンライン	4	4	5	5	9	9
その他	4	4	1	1	5	5
計	183	273	263	379	446	652

2. 職員相談

表9 相談内容内訳

主訴	実数	延数
対人関係	2	7
発達障害・精神的なこと	21	63
コンサル	11	12
その他	2	2
計	36	84

イ. 松岡キャンパス

1. 学生相談

表1 来談経路別実数

来談項目	保健管理 センター	学生総合 相談室	計
呼び出し (UPI による)	4	7	11
呼び出し (UPI 以外による)	7	0	7
教職員からの紹介	27	12	39
保護者からの勧め	1	2	3
自主的 (HP を見た)	2	1	3
自主的 (案内カードを見た)	0	0	0
自主的 (部屋、看板、ポスターを見た)	2	5	7
自主的 (以前利用したことがある)	12	24	36
自主的 (その他)	2	0	2
その他	1	2	3
計	58	53	111

表2 専攻科・学科別学生相談実績

学科名		保健管理 センター	学生総合 相談室	計
医学科	実数	38	34	72
	延数	280	148	428
看護学科	実数	11	18	29
	延数	32	109	141
大学院	実数	0	1	1
	延数	0	1	1
その他	実数	9	0	9
	延数	10	0	10
計	実数	58	53	111
	延数	322	258	580

表3 学生支援の内訳数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	54	222	49	235	103	457
電話	14	33	4	4	18	37
メール	20	67	8	13	28	80
オンライン	0	0	3	3	3	3
サポート会議	0	0	3	3	3	3
情報提供書作成	0	0	0	0	0	0
心理検査	0	0	0	0	0	0
学生訪問(在室)	0	0	0	0	0	0
学生訪問(不在)	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
計	88	322	67	258	155	580

表4 主訴別実績

主訴名	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
学業等	8	39	8	38	16	77
学業(卒論・修論関係)	0	0	2	3	2	3
対人関係(ハラスメントを含む)	20	63	18	32	38	95
対人関係(教職員)	4	16	1	1	5	17
経済的問題	0	0	0	0	0	0
進路・就職	1	2	0	0	1	2
身体的なこと	2	3	3	17	5	20
心理・性格	3	46	6	44	9	90
発達障害・精神的なこと	19	145	14	122	33	167
LGBT	1	8	0	0	1	8
悪徳商法・法律相談	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	1	1	1
計	58	322	53	258	111	580

表5 医学科学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
1 年	7	30	8	55	15	85
2 年	6	42	5	6	11	48
3 年	6	19	7	49	13	68
4 年	7	34	6	14	13	48
5 年	10	99	3	5	13	104
6 年	2	56	5	19	7	75
院 生	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
計	38	280	34	148	72	428

表6 看護学科学年別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
1 年	1	1	2	2	3	3
2 年	3	5	2	13	5	18
3 年	3	6	6	24	9	30
4 年	4	20	8	70	12	90
院 生	0	0	1	1	1	1
その他	9	10	0	0	9	10
計	20	42	19	110	39	152

表7 月別学生相談件数

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
4 月	11	25	14	31	25	56
5 月	24	40	15	28	39	68
6 月	20	40	13	26	33	66
7 月	12	26	16	28	28	54
8 月	12	18	13	17	25	35
9 月	9	19	14	25	23	44
10 月	14	31	16	27	30	58
11 月	10	23	9	15	19	38
12 月	17	29	10	12	27	41
1 月	11	23	8	12	19	35
2 月	10	19	5	12	15	31
3 月	15	29	14	25	29	54
計	165	322	147	258	312	580

表8 コンサル種別実績

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
教員	17	33	46	101	63	134
保護者	12	53	12	17	24	70
職員	17	37	7	7	24	44
その他	8	12	8	9	16	21
計	54	135	73	134	127	269

表9 コンサル内容内訳

	保健管理センター		学生総合相談室		計	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数
面談	35	61	25	40	60	101
電話	19	46	32	42	51	88
メール	12	24	25	40	37	64
その他	4	4	11	12	15	16
計	70	135	93	134	163	269

2. 職員相談

表 10 相談内容内訳

主訴	実数	延数
対人関係	8	39
発達障害・精神的なこと	8	64
ハラスメント	7	16
コンサル	8	21
その他	2	8
計	33	148

4. 障がいのある学生及び教職員のための相談室利用状況

[沿革]

平成 28 年 4 月 障がいのある学生及び教職員のための相談室 開設

平成 29 年 4 月 障がいの専任教員 着任

これまで、保健管理センターと学生総合相談室を中心に行ってきた障がいのある学生に対する支援を、障がいのある学生及び教職員のための相談室で中心的に行っていく体制が整えられた。

平成 30 年 上記体制の運用 開始

申請書及び決定通知書の様式については、各学部での利用状況・検討状況を踏まえて改稿が重ねられ、平成 30 年度末に最終版が全学で決定された。

令和元年 手続き運用における細かな手続きや課題が精査された。

令和5年3月 合理的配慮申請様式及び決定通知書様式が改訂された。

[令和4年度 活動状況]

(1) 入学前の配慮事前相談

共通試験や本学入学試験における配慮の事前相談については入試課が窓口として事前相談を担当し、当相談室及び保健管理センターに情報共有され、相談依頼がなされるという連携を行っている。当相談室は入試課からの依頼に対して、共通テスト前や本学入試前に、コンサルテーションを行った。なお、個別の入学前の事前相談（2023 年度入学予定者）は3件であった。

(2) 学生の合理的配慮に関する申請

図1 福井大学の障がい学生在籍数（過去5年間）



表1 令和4年度福井大学における障がい学生在籍割合

令和3(2021)年度(参考)	大学生	大学院生
障がい学生数	69	13
在籍学生数	3984	
障害学生数割合(障がい学生数/在籍学生数)	1.7%	
全国障害学生数割合	1.22%	
令和4(2022)年度	大学生	大学院生
障がい学生数	97	23
在籍学生数	3978	
障害学生数割合(障がい学生数/在籍学生数)	2.4%	
全国障害学生数割合	1.49%	

令和4年度(2022年度)の合理的配慮申請者数と内容分類を表2に示す。半期ごとに、申請する方式をとっており、申請学生が自分の症状に応じて申請内容を検討している。授業課題提出に関する配慮、連絡に関する配慮、発表に関する配慮が申請され、配慮決定された。

表2 令和4年度 合理的配慮申請者内訳(実数)

合理的配慮申請者	前期	後期
精神的なもの	10名	7名
身体的なもの	3名	2名
合計	13名(工,教,国) 内,新規6件	9名(工,教,国,医) 内,新規1件

注) ()内は学部・研究科を示す。省略語は以下の通りである。

工:工学部, 教:教育学部, 国:国際地域学部, 医:医学部

(合理的配慮に関する延面接回数, 相談内容は, 保健管理センターと学生総合相談室におけるそれぞれの数値として記載。)

令和5年3月に, 合理的配慮申請書及び決定通知書を改訂した。

主な改訂箇所

- ・明朝体フォントからの変更
- ・留意事項の整理
- ・個人情報の扱いに関する同意の明確化
- ・保護者表記の修正

(3) 支援機器の貸し出し体制整備, 支援機器及びアプリに関するホームページでの情報提供

障がいのある学生及び教職員のための相談室ホームページに支援機器の情報を記したスライド資料を公開している。

(4) 学内のバリアフリー工事及び調査

- 前年度の計画通り, 自動扉への改修を行った。担当課:環境整備課

(5) 障がいのある学生の就労支援

- 保健管理センター精神科医及び学生総合相談室カウンセラーとの定期ミーティング(月1回)
- 障がい学生のハローワーク及びキャリア支援課への面談同行(学生からの依頼に基づく)
- 障がい学生のインターンシップや企業の募集等の情報を得た際の障がい学生への情報提供
- 官公庁や民間団体からの障がい学生の就労支援問合せへの回答

(6) 障がい学生サポーター (SGS) の養成

1) 登録状況

2022 年度の登録状況を表3に示す。

表3 障がい学生サポーターの人数内訳

	工学部	教育学部	国際地域学部	医学部	計
1 年生	1 名		1 名		2 名
2 年生		2 名			2 名
3 年生				1 名	1 名
4 年生	2 名				2 名
M 生					0 名
D 生	1 名				1 名
計	4 名	2 名	1 名	1 名	8 名

2) SGS の活動内容

- 聴覚障がい者のためのパソコンノートテイクの練習, ノートテイク研修会の運営
- 遠隔での学生交流支援会の実施
- 支援アプリ (UD トーク, Speech Canvas, Office lens など) の使い方研修
- 障がいに関する基礎知識の習得
- 学生への履修登録相談会の実施
- 障がいのある学生への学習支援 (課題チェックの会の実施)
- 支援機器の整理, 貸出リストの作成
- 障害者週間 IN 福井大学のイベントでの掲示物の作成, セミナー会場設営
- SGS 説明会の実施
- 運動する会の企画・運営

これらの活動は, 新型コロナウイルス感染拡大防止のためやオンライン授業への参加のため, ビデオ会議システムと対面を併用したハイブリッドでの実施, 完全オンラインでの実施, 対面での実施を状況に応じて用いた。

(7) 全学支援

- 学生交流掲示板:コロナ禍で学生間の接点を失った文京キャンパスの在籍学生を対象に、Google Classroom を利用した本学学生専用のオンライン交流掲示板「こころの栄養補給」を2020年に開設した。学生から質問を受けるために専用フォームを設置し、掲示板を利用するための説明リンクも掲載した。
履修登録相談会の開催、交流会の開催、運動する会の開催を告知した。

☆学生交流掲示板☆
『こころの栄養補給』
開設のお知らせ

学生交流を目的とした本クラスルームでできること

- ♪遠隔授業と矢向けた対面との友がちづくりをライブ交流会でできる
- ♪学食で分からないことを聞ける
- ♪学食等で見たかった作品を見てもらえる
- ♪サークル様での気楽なおしゃべりのような、趣味などについて情報交換できる
- ♪自身による不調に役立つ情報や学習の困りごとに役立つ情報を見聞きできる

学生交流への願い

対面での交流ができない今、学生同士がオンラインでつながれる場が必要と感じます。その場を作りたいと強く願い、有志の輪を広げました。これがきっかけとなり、皆さんの貴重な学生生活の一助に少しでもなれば、幸いです。

2020年8月20日 菅生・座間 有志

返信イメージは こちら！

クラスルームへの入り方

1. 以下のURLをクリックしてGoogleのページを開き、右上のアプリメニューから Classroom を開いてください。
<https://www.google.co.jp/>
2. 次のクラスコードを入力してください。 クラスコード: 536vww2
※福井大学のGmailのみから入ることができます。
※クラスコードや電定公開の動画URLを学外者に伝えることを禁じます。

- ノートテイク業務の広報活動の一環及び、余暇支援・スキルアップ支援として、オンラインでのイベント「タイピングスキル選手権」を年に2回開催した。
成績優秀者を学内学食掲示板及びオンラインの学生交流掲示板で書面表彰した。



第4回 2022年7月開催 参加者:47名
チラシ

2022年夏

君はノートタイカーになれるかな？
タイピングの力を
チェックしてみよう！

第4回タイピング スキル選手権 開催のお知らせ

概要

タイピングの速度と正確さを競う選手権（オンライン）です。
上位を目指してぜひご参加ください！

学生ポータル、学生交流クラスルーム「こころの栄養補給」（コード536vvw2）、保健管理センターや学食の掲示板で上位者を発表します！

エントリーはこちらから！

エントリー方法の詳細は裏へ➡

エントリー期間
2022年
7/8 ~ 7/25
(金) (月)

◆エントリー方法（詳細）

1. e-typingというサイト（<https://www.e-typing.ne.jp/>）にアクセス
2. ①「お試しレベルチェック」にトライ（会員登録不要）。
3. 結果をスクショして保存
4. ②「タイピング技能検定 模擬試験」にトライ（会員登録不要）
5. 結果をスクショして保存
6. 以下のGoogle Formsにアクセスし、結果を記入して送信
or https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLS8R0wq8r5w0FWeUjJNt5yK174u0v0k5u0c0p0t0c2v0/viewform?usp=sf_link（福井大学のGmailアカウントのみアクセス可）（QRコードと同一）

※スクリーンショットの方法 「Fn+Windows+PrtSc」を同時に押す
※保存ファイルの自動保存先→「ピクチャ」→「スクリーンショット」
※スマホでの写真もOK
参考）本学サイトのスクリーンショットの取り方案内→<https://www.cii-u-fukui.ac.jp/GVIBI9/student/screenshot.html>

◆タイピングサイトの紹介
ここで練習すると良いよ！というサイトを紹介します

http://typingx0.net/sushida/

<https://www.e-typing.ne.jp>

◆タイピング練習のメリット
タイピング練習をすると、こんな良いことがあります！

タイピングを練習すると、レポートを書くスピードが上がります！実験のレポートが早く終わりますよ！（2020年度、工学部応用物理学科3年SAより）

タイピングスキルの高い新入社員は一目置かれる！就職先で、仕事の早い新人として即戦力になれちゃいます（2020年度、国際地域学部3年SAより）

ブラインドタッチを覚えたら、誰しなくても、メールを素早く送れるようになります。通勤も良くなり、駅構内や授業の予備に良いですね。（同かい学生支援担当より）

【問い合わせ先】
責任者:保健管理センター 障がいのある学生および教職員のための相談室 臨床心理士 林
(保健管理センター代表番号0776-27-8513)

結果発表

タイピング選手権 WPMランキング	
1	工学部3年Tukaさん WPM373.14,正確さ94.13%
2	はるごさん WPM326.02,正確さ97.41%
3	工学部1年ていあさん WPM314.81,正確さ98.81%
4	工学研究科D2 minatoさん WPM294.92,正確さ98.05%
5	工学部2年MAさん WPM269.29,正確さ94.91%

タイピング選手権 正確さ ランキング	
1	工学部3年キタグチさん WPM227.17,正確さ99.68%
2	工学部2年AJさん WPM146.06,正確さ98.62%
3	工学部1年ていあさん WPM314.81,正確さ98.81%
4	カマンベールさん WPM260.11,正確さ98.69%
5	教育学部2年 かかさん WPM210.29,正確さ98.62%

タイピング選手権 模擬試験 合格級ランキング	
2級	はるごさん/工学部3年Tukaさん
3級	工学部3年キタグチさん/名無しさん/工学研究科D2 minatoさん 工学部4年 昆冠湖が生んだスーパースターさん/工学部3年廣筋内麻さん 工学部1年 Uさん/工学部3年アナギさん/教育学部3年さくらさん
4級	カマンベールさん/教育学部2年 かかさん/教育学部3年野球部さん 2年ポムポムプリンさん/工学部2年こづさん/教育学部3年SNさん 工学部2年MAさん/教育学部2年うどんさん/ぼさん 国際地域学部2年さかまいさん/工学部3年kさん

第5回 2023年1月 参加者:39名であった。
チラス

2022年冬

君はノートタイカーになれるかな？
タイピングの力をチェックしてみよう！

第5回タイピングスキル選手権
開催のお知らせ

エントリー
2022年 12/28 ~ 2023年 1/19
(水) (木)

概要

タイピングの速度と正確さを競う選手権（オンライン）です。上位を目指してぜひご参加ください！教職員もぜひ！
学生ポータル、学生交流クラスルーム「こころの栄養補給」（コード536vvw2）、保健管理センターや学食の掲示板などで上位者を発表します！

エントリーはこちらから！

エントリー方法の詳細は裏へ→

◆エントリー方法（詳細）

1. e-typingというサイト (<https://www.e-typing.ne.jp/>) にアクセス
2. ①「腕試しレベルチェック」にトライ（会員登録不要）。
3. 結果をスクショして保存
4. ②「タイピング技能検定 模擬試験」にトライ（会員登録不要）
5. 結果をスクショして保存
6. 以下のGoogle Formsにアクセスし、結果を記入して送信
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdRaWke8rsuDEWuJjNntrSukT74mvd4he5woar0ptxcZvg/viewform?usp=sf_link（福井大学のGmailアカウントのみアクセス可）（QRコードと同一）

※スクリーンショットの方法 「Fn+Windows+PrtSc」を同時に押す
※保存ファイルの自動保存先→「ピクチャ」→「スクリーンショット」
※スマホでの写真もOK
※参考）本学サイトのスクリーンショットの取り方案内→<https://www.cii.u-fukui.ac.jp/COVID19/student/screenshot.html>

◆タイピングサイトの紹介
ここで練習すると良いよ！というサイトを紹介します

<http://typingx0.net/sushida/> <https://www.e-typing.ne.jp>

◆タイピング練習のメリット
タイピング練習をすると、こんな良いことがあります！

- タイピングを練習すると、レポートが書くスピードが上がります！実験のレポートが早く終わりますよ！（2020年度、工学部応用物理学科3年SAより）
- タイピングスキルの高い新入社員は一目置かれる！就職した先で、仕事の早い新人として即戦力になれるやいよ（2020年度、国際地域学部3年SAより）
- ブラインドタッチを覚えたら、話しながらでも、メールを素早く書けるようになります。姿勢も良くなり、腰痛や背中痛の予防に良いですね。（障がい学生支援担当より）

【問い合わせ先】
責任者:保健管理センター 障がいのある学生および教職員のための相談室 臨床心理士 林
(保健管理センター代表番号0776-27-8513)

結果発表

タイピング選手権 WPMランキング	タイピング選手権 正確さ ランキング
1 教育学部2年 惑星ホットラインさん WPM455.82, 正確さ 99.38%	1 工学部 2年 コジコジダンディーダンスコジョアルクジラベイマックスさん WPM 395.03, 正確さ100%
2 工学部1年 チチラ WPM435.85, 正確さ98.57%	2 工学部3年 meteorさん WPM330.14, 正確さ100%
3 工学部3年 T_Tさん WPM428.86, 正確さ98.08%	3 教育学部2年 さしみさん WPM178, 正確さ100%
4 名無しさん WPM422.44, 正確さ95.45%	4 教育学部2年 惑星ホットラインさん WPM455.82, 正確さ99.38%
5 工学部 2年 コジコジダンディーダンスコジョアルクジラベイマックス WPM395.03, 正確さ99.38%	5 工学部研究科 修士1年 びこさん WPM328.12, 正確さ99.03%

タイピング選手権 模擬試験 合格級ランキング
特級 工学部2年 コジコジダンディーダンスコジョアルクジラベイマックス
1級 惑星ホットラインさん/チチラさん/名無しさん/T_Tさん
2級 meteorさん/M.Iさん
3級 さしみさん/びこさん/うさぎさん/たけのこさん

(8) 広報活動(障害者週間イベント開催)

第2回 障害者週間 IN 福井大学の開催

- 「障害者週間」は、毎年12月3日から12月9日までの1週間を中心に展開される、国、地方公共団体、関係団体等の障害に関する様々な意識啓発に係る取組である。本学においても、意識啓発に係る取り組みの展開の1つとして、イベントを総合図書館(文京キャンパス)で実施した。

障害者週間IN福井大学

2022
主催：障がいのある学生及び教職員のための相談室、障がい学生サポーター
共催：業務支援室、総合図書館、保健管理センター、学生総合相談室

毎年12月3日から12月9日は障害者週間です。
ぜひお気軽にご参加下さい。

2022年

11

25

~

12

28

場所
文京総合図書館
メディア
アコモンズ

障がいや合理的配慮
に関する書籍の展示

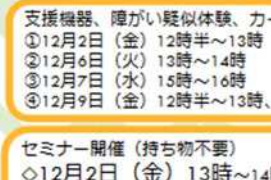


書籍展示
コーナー

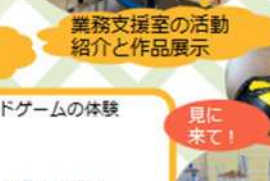
学びをポスターに(学生サポーター)



点字教具等の展示



業務支援室の活動紹介と作品展示



支援機器、障がい疑似体験、カードゲームの体験

①12月2日(金) 12時半~13時
②12月6日(火) 13時~14時
③12月7日(水) 15時~16時
④12月9日(金) 12時半~13時、14時~14時半

セミナー開催(持ち物不要)

◇12月2日(金) 13時~14時30分 場所：3階研修室
「実践! こころのバリアフリー 視覚障がい者と安全に歩こう! 身近なもので見えにくさ体験」(県立盲学校)

◇12月9日(金) 13時~14時 場所：メディアコモンズ
「はじめてのノートテイク~聴覚障がい支援~」

問い合わせ先

福井大学障がいのある学生及び教職員のための相談室
0776-27-8513 (保健管理センター内) 障がい学生支援担当 林

入退室自由
申込不要

- 1) SA 学生による障がいに関する学習発表のポスター掲示、障がいや病気に関する書籍展示
図書館自習スペースに、SA 学生による障がいに関する学習発表のポスター掲示、障がいや病気に関する書籍展示コーナーを設置した。なお、無人での開催とした。

写真1 書籍とチラシ展示(図書館正面入り口)



写真2 業務支援室の活動紹介展示



写真3 書籍展示



写真4 盲学校で用いる教材の展示



- 2) 支援機器、障がい疑似体験、カードゲームの体験ができる時間を設けた。
同時刻に会場に立ち寄る人は数名いたものの、体験参加者は計3名であった。
- 3) 下記セミナーを開催した。
 - ①2023年12月2日(金)13:00-14:30「実践!こころのバリアフリー 視覚障がい者と安全に歩こう!身近なもので見えにくさ体験」講師:福井県立盲学校教員 参加者:8名
 - ②2023年12月9日(金)13:00-14:00「はじめてのノートテイク～聴覚障がい支援～」講師:福井大学障がい学生支援担当(特命講師,臨床心理士・公認心理師) 参加者:4名

写真5 セミナーの様子



- 4) 学生交流企画や障害者週間への集客目的のため、下記障害者週間のチラシの横に、好きなおでんの具をシール投票する「あなたの好きな推でんは?」という掲示を行った。おでんの具10個は、事前にSA 学生が選択した。一人あたり3枚のシール投票ができるようにし、合計 242 枚(推定 80.6 名)から投票され、注目を集めていたことが推察された。

シール投票結果(上位3位)

1位	だいこん	58 票
2位	たまご	36 票
3位	こんにゃく	30 票

写真6 シール投票最終結果



(9) 予防教育

- 全学共通教育科目「こころの成長」(担当:精神科医,障がい学生支援担当(臨床心理士)) 前期と後期に開講し,受講生は各 60 名であった。
 - ・精神科医:各障害や精神疾患の概要及びその治療方法,心理検査の体験,心理教育について講義を行った。
 - ・障がい学生支援担当(臨床心理士):合理的配慮のあり方,ユニバーサルデザインの考え方,各障害の概要及びその支援方法,記憶方略,構造化,ストレス対処について講義を行った。

(10) 今後の課題

- 合理的配慮の学生への周知徹底(大学教育入門セミナー,シラバス,学内イベントなど)
- 広報活動の改善(障害者週間等)
- 相談方法の充実,配慮や支援,就労などの情報交換の場の設置
- ホームページやリーフレットにおける広報や情報提供の充実

付 録

令和 4 年度障がい学生支援経費 目録

(1) 図書・心理検査 (令和 4 年度)

No.	障がい	種類	著者 (出版年).『書籍名』 出版社	ISBN 等
1	発達障がい	心理検査	梅永雄二(監,訳)(2021)『発達障害の人の就労アセスメントツール:©BWAP2く日本語版マニュアル&質問用紙』 合同出版	978-4772614498
2	発達障がい	心理検査	SDS うつ性自己評価尺度 用紙(50部 使用手引1冊)	商品コード 003-048
3	発達障がい	心理検査	AQ 日本語版・成人用セット	商品コード 003-084
4	発達障がい	心理検査	CAARS 日本語版 自己記入式用紙(5名分1組)	
5	発達障がい	書籍	ヨンチャン(著,原作),竹村優作(原作)(2020)『リエゾンー子どものこころ診療所(2)』 講談社	978-4065207499
6	病気	書籍	初嘉屋一生(著),原田重光(原作),清水茜(監)(2019)『はたらく細胞 BLACK(3)』 講談社	978-4065146408
7	病気	書籍	荒井ママレ(著),富野浩充(企画・原案)(2019)『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり(2)』 徳間書店	978-4199805622
8	病気	書籍	荒井ママレ(著),富野浩充(企画・原案)(2020)『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり(3)』 徳間書店	978-4867200186
9	発達障がい	書籍	相川充(監)(2020)『すみっコぐらしのお友だちとなかよくする方法』 主婦と生活社	978-4391153729
10	発達障がい	書籍	藤枝真奈(監)(2021)『すみっコぐらしの時間の使い方が上手になる方法』 主婦と生活社	978-4391155983
11	発達障がい	書籍	フミヤ(著),今津良樹(イラスト),NHK「ふつうってなんだろう?」制作班(編)(2021)『ひかり,あじ,おとがイタイんです(NHK ふつうってなんだろう?えほん)』ほるぷ出版	978-4593102464
12	発達障がい	書籍	ユウセイ(著),ミスミヨシコ(イラスト),NHK「ふつうってなんだろう?」制作班(編)(2021)『ぼくのなかにはおこりんぼうがいます(NHK ふつうってなんだろう?えほん)』ほるぷ出版	978-4593102440
13	発達障がい	書籍	石井京子(著),池嶋貫二(著),高橋知音(著)(2017)『発達障害の大学生のためのキャンパスライフ Q&A』 弘文堂	978-4335651755
14	発達障がい	書籍	綾屋紗月(著),熊谷晋一郎(著)(2019)『発達障害当事者研究—ゆっくりていねいにつなりたい(シリーズ ケアをひらく)』 医学書院	978-4260007252
15	精神障害	書籍	河井克夫,先崎 学(著)(2020)『うつ病九段』 文藝春秋	978-4163912004

16	全般	書籍	紺野大輝(著)(2016)『障がい者の就活ガイド』左右社	978-4865281668
17	発達障がい	書籍	梅永雄二(監)(2019)『発達障害の人の「就労支援」がわかる本』(健康ライブラリー) 講談社	978-4065149843
18	発達障がい	書籍	岡野 純(著)(2015)『マンガでわかる! 幼稚園児でもできた!!タスク管理超入門』立東舎	978-4845625581
19	発達障がい	書籍	酒井秀介(著),浅倉ユキ(監)(2018)『手帳とフセンで簡単・的確にスケジュールが整理できる 3 ステップ時間管理術』エムディエヌコーポレーション	978-4844367963
20	全般	書籍	渡部伸(著)(2020)『まんがと図解でわかる障害のある子の将来のお金と生活』自由国民社	978-4426126223
21	全般	書籍	鹿野佐代子(著),前野彩(著)(2016)『今日からできる!障がいのある子のお金トレーニング』翔泳社	978-4798146188
22	発達障がい	書籍	姫野桂(著)(2020)『発達障害かも? という人のための「生きづらさ」解消ライフハック』ディスカヴァー・トゥエンティワン	978-4799326008
23	視覚障害	書籍	さそうあきら(著)(2015)『花に問ひたまへ(1)』双葉社	978-4575846713
24	視覚障害	書籍	多屋光孫(作),芳賀優子(企画・案・編),藤井克徳(監)(2020)『ゆうこさんのルーペ』合同出版	978-4772614405
25	視覚障害	書籍	いとうみく(作)(2020)『朔と新』講談社	978-4-06-517552-1
26	聴覚障害	書籍	大沼直紀(監),障害のある人とともに生きる本編集委員会(編著),公益財団法人 共用品推進機構【協力】(著)(2022)『耳の不自由な人をよく知る本』合同出版	978-4772614825
27	身体	書籍	清水茜(著),タナカヤマト(訳)(2019)『バイリンガル版デラックスはたらく細胞(1) CELLS AT WORK! (KODANSHA BILINGUAL COMICS)』講談社	978-4065170908
28	身体	書籍	よしながふみ(著),マヤ・ローズウッド(訳)(2021)『バイリンガル版きのう何食べた?(1)』(KODANSHA BILINGUAL COMICS)』講談社	978-4065237786
29	発達障がい	書籍	OJT ソリューションズ(著)(2013)『[図解]トヨタの片づけ』中経出版	978-4046000491
30	全般	書籍	Robb Pearlman(著),Eda Kaban(イラスト)(2018)『Pink Is for Boys』Running Press Kids	978-0762462476
31	発達障がい	書籍	George Ella Lyon(著),Lynne Avril(イラスト)(2010)『The Pirate of Kindergarten』Antheneum Books for Young Readers	978-1416950240
32	全般	書籍	ヨシタケシンスケ(著),伊藤亜紗(著)(2018)『みえるとか みえないとか』アリス館	978-4752008422

33	発達障がい	書籍	Barbara Esham(著),Mike Gordon(イラスト) (2018) 『Mrs. Gorski, I Think I Have the Wiggle Fidgets (Adventures of Everyday Geniuses) 』Little Pickle Press	978- 1492669975
34	発達障がい	書籍	Lauren E. Moynihan(Author),Karen Schader (Author,Editor),Tom Dineen(Illustrator)(2002) 『Taking Dyslexia to School (Special Kids in School)』 JayJo Books	978- 1891383175
35	発達障がい	書籍	Patricia Polacco (著, イラスト)(2012) 『Thank You, Mr. Falker』 Philomel Books	978- 0399257629
36	発達障がい	書籍	ことばと発達の学習室 M(編・著) (2001) 『SST 絵カ ード 連続絵カード A 場面の認知と予測と対処』 A5 版 45 枚組 エスコアール	978-4- 900851-14-6
37	発達障がい	書籍	本田恵子(監修・著), 鈴村真理(監修・著) (2008) 『SST2拡張カード「このあとどうなるの?」』A5 3 枚 一組 15 シーン 45 枚 (株)クリエーションアカデミー	商品番号 SKDC-01
38	発達障がい	書籍	本田恵子(監修・著) (2020) 『SST カード new』絵カ ード5 冊(各 11 枚)解説書 (株)クリエーションアカデミー	商品番号 SSTC-03

(2) 物品 (令和 4 年度)

No.	障がい	種 類	物 品
1	発達障がい /精神障害	支援グッズ	ソニック 時っ感タイマー トキ・サポ 10cm 時間経過を実感 ミントブルー LV-3062-MB
2	身体障害/ 学習障がい	支援グッズ	ORIONS カラーバールーペ 21cm CBL-1000-P, CBL-1000-G 21cm ピンク×2, 21cm グリーン×4
3	身体障害/ 学習障がい	支援グッズ	ORIONS カラーバールーペ 15cm ブルー CBL-700-B
4	身体障害/ 学習障がい	支援グッズ	フレネルレンズ 3 倍 雑誌を拡大する 2 ピースブックマーク 定規 拡大 鏡レンズシート
5	視覚障害	支援グッズ	首掛け式 LED ネックライト LED 懐中電灯 USB 充電式 防水規格 IPX4 最大約 120 ルーメン 角度調整 マグネット
6	肢体不自由	支援グッズ	エルゴノミクスアームレスト(アームレスト・エルゴノミクス・マウスパッド付 き・クランプ式・ホワイト)
7	全般	支援グッズ	iPad 液晶保護フィルム 第 9/8/7 世代 iPad 10.2 インチ用抗菌・抗ウ イルス反射防止フィルム LCD-IPAD12ABVNG
8	睡眠障害	支援機器	光療法体内時計:JUXLamp® 12000lux セラピーライト
9	睡眠障害	支援機器	ルーチェガラスウェアラブル型高照度光照射装置ルーチェガラス LG2 モデル M サイズ 2個
10	睡眠障害	支援機器	Verilux HappyLight Lucent 10,000 ルクス LED ブライトホワイトラ イトセラピーランプ 141
11	全般	ゲーム	コミー 箸タイム HA001 422328 1 個 介援隊 00960
12	全般	ゲーム	トーエイライト イレギュラーボール B7997Y 5 ケ

IV 講演会等実施状況

1. 学生支援講演会実施状況

令和4年度福井大学FD・SD研修会(第10回学生支援講演会)

日時:令和4年8月23日(火)10:00~12:00

タイトル: 「“成年年齢下げ”に関する学生支援のポイント」

～成年年齢下げによって生じる学生生活の変化・問題とその対応～

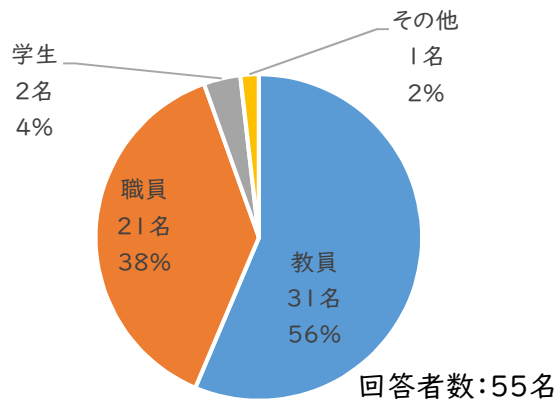
講師:大河原 遼平 氏(TMI総合法律事務所 弁護士)

参加者数: 76名(会場:18名, Web:58名)

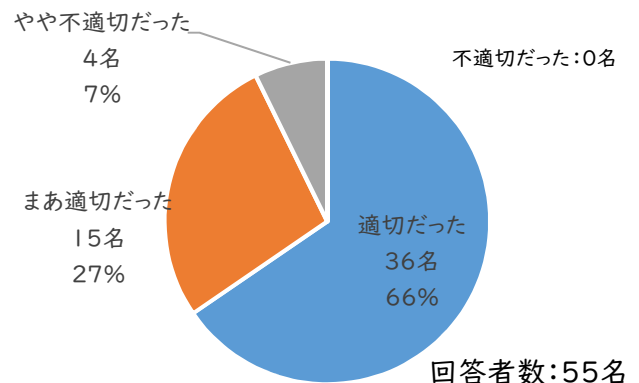
申込者数:87名(会場:18名, Web:69名)

アンケート回答者数 55 名

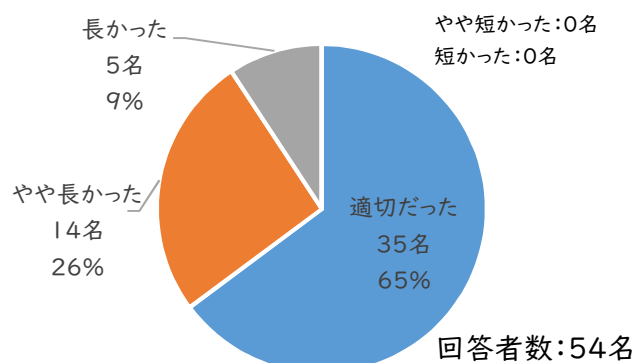
1. あなたの職種は?



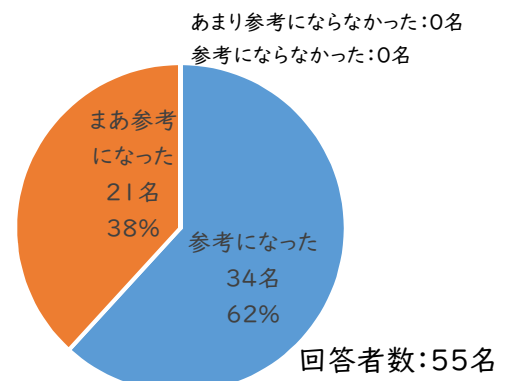
2. 開催時期は適切でしたか?



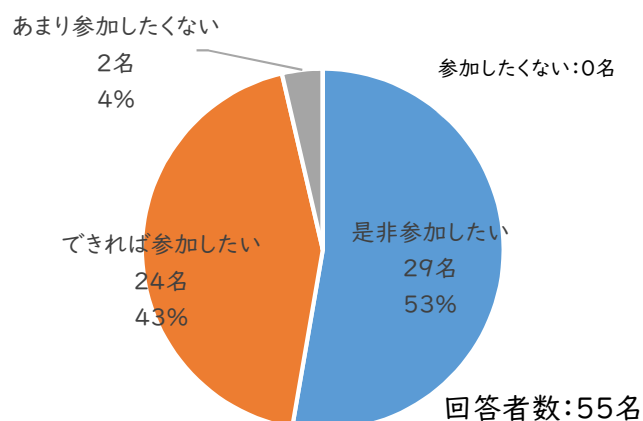
4. 講演の時間は適切でしたか



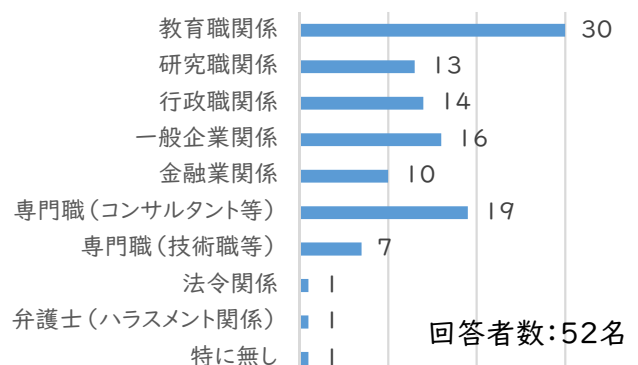
5. 講演はいかがでしたか?



7. 今後開催されるとしたら、また参加したいですか?



8. 次回以降,どのような職種の方の講演を望みますか? (複数回答可)



自由記述項目
3. 不適切とお答えの場合は、いつ頃が良いとお考えですか？（回答者数：4名）
8月は夏休みを取る方が多いと思うので、9月ぐらいに行った方が参加しやすいのでは無いかなと思う。
8月は休暇を取る方が多いので、他の月が良い
8月は休む人が多いので9月がいいのでは？
不適切ではないが、本来は法施行前に実施すべきテーマではないかと感じます
6. 印象に残った点をお書きください。（回答者数：24名）
わかりやすい説明で、理解できました。
成人年齢の引き下げ自体は知っていたが、保証人の件など、大学でも対応が必要なのが良くわかった。
聞き取りやすいスピードでお話を進めてくださったので、内容がよく理解できた。
法改正によって生じる具体的な問題点や対応を示していただいた点。
大学における父母の位置づけ
要点がまとまっていた
成年年齢の引き下げにより、保護者と親権者が、大学生にはいないことになるので、定義づけが必要なこと。
会議のため途中までの出席でしたが、学生の親などが「保護者」ではなくなること、全く意識していなかったのが新たな気づきでした。
競馬など18歳に引き下げられていないことがあること
成人年齢が18歳に引き下がったことによる自立・責任・犯罪や被害のリスク・大人への相談の重要性。子の立場からと親の立場からと、教育現場の職員としての立場からと、色々考えさせられた。
具体的なトラブル事例
学生に生じるトラブルへの大学として注意喚起や対応等、大変難しいと感じた。
もう少し要点を纏めて話して頂けると、よりよかったですと思います。
他大学で学生に対するコンプライアンス教育に取り組んでいる点は、福井大学でも検討すべきである
成年年齢引き下げの概要や、飲酒・喫煙などの日常生活に関する関する点
どんな点に具体的にきをつけていく必要があるのか
飲酒・喫煙が成人年齢が18歳になった為、18歳から可能になったと思っていたが誤っていたという点。
保護者と親権者の言葉の違いについて。18歳でできることとできないことを正確に把握すること。
講演題目に関する内容が少なく（一般的な話題が多く）感じました。
成年年齢の引下げにより、養育費の支払いに関する新たな問題が出てきたということ。
大学関係にフォーカスされていた点がよかったと思う。欲を言えば、事例をたどりながらの説明が、1ケースでもあった方が理解しやすいかなと感じた。
法令上、大学生には保護者はいない（保証人のみ）という点
大学職員が正しい知識を持ち、変化に対応し、トラブル前の支援が必要。
成年年齢引き下げで学生に注意が向いていたが、保護者への位置づけや、大学の関わり方なども、様々なことに影響があることを学んだ。
9. 具体的に講演を聴いてみたいという講師候補があれば一人だけお名前をお書きください。（回答者数：3名）
桑田真澄氏(自己肯定感を育む教育論)
伊藤順一郎(精神科医)
前野隆司
10. その他、何かご意見があればご自由にお書きください。（回答者数：5名）
Webexの音声は不明瞭で聞き取れないところが多数あった
午前中の研修会は、集中して聞くことができ、良かった。質疑応答が活発な印象で、良かった。分かっているようで分かっていないテーマで、聞けて良かった。どういう誘いに乗ってしまいやすいか、実例があると、もっと良かった。学生にも聞いてもらえる機会があれば良いと感じた。
進行その他、大変、スムーズで良かったです。良い機会をいただき、有難うございました。
タイムリーな講演内容でとても良かったです。講師との連絡や当日までの準備Web配信などありがとうございました。
最後の質疑応答でも話されていたように、さまざまなケースの紹介から、トラブル発生時には、どのようなことが自身や親、大学に降りかかるのか学んでおくことが必要だと実感しました。事例もこれから学び、対応につなげていきたいと思った。

2. FD・SD研修会実施状況

令和4年度教員FD・SD研修会開催一覧

対 象	開催日	テーマ	講 師
教育学部	R4.9.2	学生相談の現場から ～学生はどんなことを話しに来ているのか～	栗田智未
工学部	R4.9.9	大学生の精神疾患:配慮や支援のポイント	岡崎玲子
国際地域学部	R4.9.2	大学生の精神疾患:配慮や支援のポイント	岡崎玲子
敦賀 キャンパス	R4.7.15	Nコースの学生相談 ～敦賀キャンパスの出張相談を通して見えてきたこと～	米澤 駿
	R4.11.17	敦賀キャンパス学生支援の意見交換会	米澤 駿
事務局職員	R5.3.6	相談室と一緒に考えるちょっと難しい学生の対応 ～事例を元にした困った時の対応のコツ～	前川伸晃

V 研究・業績報告, 資料集

1. 研究・業績報告

【浦崎教授】

オモチ・ウラ検査不一致を呈し緊急に異型適合血を輸血した 1 症例

日本輸血細胞治療学会誌. 2022 68(2):341-341

海老田ゆみえ; 漆崎絵理香; 大嶋祐喜; 増永志穂; 細野奈穂子; 前田典江; 松本玲奈; 新家裕朗; 森田美穂子; 松田安史; 根来英樹; 浦崎芳正; 山内高弘

コロナ禍における I&A 視察 : 北陸支部によるハイブリッド視察の試み

日本輸血細胞治療学会誌. 2022 68(4):502-508

和田暁法; 彼谷裕康; 富山隆介; 田保博子; 浜田麻由子; 村山洋子; 押野寛美; 浦崎芳正; 山崎宏人.

Effect of cigarette smoke on mucosal vaccine response with activation of plasmacytoid dendritic cells: The outcomes of in vivo and in vitro experiments

Vaccine. 2023 Feb 17;41(8):1447-1456.

Suzuki F, Maeyama JI, Kubota A, Nishimune A, Horiguchi S, Takii T, Urasaki Y, Shimada I, Iho S.

2023 年 5 月の第 71 回 日本輸血・細胞治療学会 学術総会の発表

不規則抗体陽性患者における適合血不応例

日本輸血細胞治療学会誌. 2023 69(2):353-353

増永志穂; 漆崎絵理花; 福嶋祐喜; 海老田ゆみえ; 細野奈穂子; 山内高弘; 浦崎芳正; 吉川利英.

【尾山准教授】

●著 書

1. 尾山徳孝, 長谷川 稔. 硬化性苔癬. 宮地良樹. 常深祐一郎, 渡辺大輔. 皮膚疾患診療第 3 版実践ガイド. (株)文光堂. 2022:775-777

●総 説

1. 尾山徳孝. アレルギー診療スキルアップ講座 No.4 アトピー性皮膚炎:ベーシック. 新薬と臨床. 2022. 71(8):72-78 (848)-(854)
2. Oyama N, Hasegawa M. Lichen Sclerosus: A Current Landscape of Autoimmune and Genetic Interplay. *Diagnostics (Basel)*. 2022;12(12):3070

●原 著

1. Utsunomiya A, Chino T, Kasamatsu H, Hasegawa T, Utsunomiya N, Luong VH, Matsushita T, Sasaki Y, Ogura D, Niwa SI, Oyama N, Hasegawa M. The compound LG283 inhibits bleomycin-induced skin fibrosis via antagonizing TGF- β signaling. *Arthritis Res Ther*. 2022;24(1):94
2. 内田沙織, 吉田康幸, 北風光平, 笠松宏至, 尾山徳孝, 長谷川 稔. 【(新規)抗腫瘍薬～光と影～】多剤化学療法に抵抗性を示し, ブレンツキシマブ ベドチン単独療法が奏効した原発性皮膚未分化大細胞リンパ腫. *皮膚病診療*. 2022. 44(5):420-423
3. Iino S, Baba N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Oyama N, Tokunaga T, Hasegawa M. Retrospective evaluation of the utility of two-step surgery for facial basal cell carcinoma and squamous cell carcinoma. *Front Surg*. 2022;9:915731

●症例報告

1. 藤崎美沙子, 内田沙織, 笠松宏至, 宇都宮慧, 尾山徳孝, 山村健太郎, 長谷川 稔. 無治療で症状が改善した好酸球性蜂窩織炎(Wells 症候群)の 1 例. *皮膚科の臨床*. 2022. 64(1):86-90
2. Itoh N, Yasutomi M, Oyama N, Hasegawa M, Ohshima Y. Progress of telangiectasia macularis eruptiva perstans exacerbated egg allergy. *Pediatr Int*. 2021;64(1):e15235
3. Okamura S, Oyama N, Hasegawa M. The First Case Report of Multiple Familial Trichoepitheliomas Responding Successfully to Topical Benzoyl Peroxide: A Possible Therapeutic Action Underlying Structural Turnover and Antiinflammation. *Indian J Dermatol*. 2022;67(1):67-68
4. Uesugi-Uchida S, Oyama N, Yoshida Y, Hasegawa M. Efficacy of topical adapalene monotherapy for symptomatic relief in a long-standing vulvar syringoma: A case report

and literature review with treatment update. J Cutan Immunol Allergy. 2022;5(3):97-99

5. 福田英美里, 宮永美紀, 位田奈緒子, 細野奈穂子, 尾山徳孝, 長谷川 稔. アセトアミノフェンが原因と考えられた急性汎発性発疹性膿疱症の 1 例—本罪による薬剤リンパ球刺激試験の本邦報告例のまとめ—. 皮膚科の臨床. 2022. 64(9):1513-1517
6. Sekine S, Iino S, Nishimura K, Okamura S, Kasamatsu H, Oyama N, Hirai K, Hasegawa M. A case of refractory hypertrophic lupus erythematosus on the face whose irreversible skin fibrosis was treated by local full-thickness skin graft under disease control with a combined use of topical and systemic immunosuppressants, and hydroxychloroquine. J Cutan Immunol Allergy. 2022;6(2):63-65
7. Fujisaki M, Hasegawa T, Oyama N, Yamaoka K, Anzai M, Hasegawa M. Erythema annulare centrifugum in the setting of COVID-19 infection: A case report and literature review. J Cutan Immunol Allergy. 2022;6(2):57-58
8. Oyama N, Baba N, Ido H, Hasegawa M. A case of widespread unilateral subcutaneous sarcoidosis with ocular and pulmonary involvements with seropositivity for anti-double strand-DNA antibody and rheumatoid factor: A revisit of gap between humoral autoimmune abnormalities and clinical findings . J Cutan Immunol Allergy . 2022;5(6):227-228
9. Hasegawa T, Oyama N, Kasamatsu H, Chino T, Taga M, Hasegawa M. Intertriginous erythema associated with enfortumab vedotin, a nectin-4-targeting antibody-drug conjugate, in a case with metastatic urothelial cancer: Immunohistochemical evidence for molecular-targeted eruption. J Dermatol. 2022;49(12):e453-e454

●その他

1. 尾山徳孝. 皮膚科専門医のための模擬テスト5. 月刊 皮膚科. 1(5):714-716
2. 尾山徳孝. 皮膚科専門医のための模擬テスト5—解答と解説—. 月刊 皮膚科. 1(6):842-844

●講演

1. 尾山徳孝. 新時代のアトピー性皮膚炎治療について パネリスト. 今後の AD 治療を考える会
2. 尾山徳孝. アトピー性皮膚炎治療戦略について ディスカッション. 北陸 ATOPIC DERMATITIS EXPERT MEETING 尾山徳孝. 乾癬治療における免疫原性の影響と重要性. 乾癬 Future Risk Web Seminar. Web 開催. 2021 年 3 月 18 日
3. 尾山徳孝. 新ガイドラインから診るアトピー性皮膚炎治療について. Cross Allergic Immunology

Web @ 福井.WEB 開催.2022 年 4 月 7 日

4. 尾山徳孝.皮膚バリア障害から考えるアレルギー.第 52 回日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会.福井県民ホール AOSSA8階.2022 年 6 月 18 日~19 日
5. 尾山徳孝.エフィナコナゾール外用液刷毛デバイスの使用中における形状変化と衛生面の評価.第 2 回福井皮膚疾患・創傷治癒研究会.福井県国際交流会館(ハイブリッド).2022 年 7 月 23 日
6. 尾山徳孝.アトピー性皮膚炎.公開講座 ウイズコロナ時代のアレルギー 福井県鼻の日保健大会講演会.福井大学.2022 年 8 月 11 日
7. 尾山徳孝.抗ヒスタミン剤:エビデンスの功罪.第 7 回 Skin Disease Research Conference.WEB 開催.2022 年 11 月 8 日
8. 尾山徳孝.バイオ製剤免疫原性の理解と誤解.Dermatology Web seminar.WEB 開催.2022 年 11 月 17 日
9. Oyama N.Lichen sclerosus et atrophicus: a current landscape of autoimmune and genetic enigma.The 47th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology.DEJIMA MESSE NAGASAKI (ハイブリッド).2022 年 12 月 2 日~4 日

●学会発表

【国内学会】

1. 藤崎美沙子,長谷川 巧,尾山徳孝,長谷川 稔,山岡幸司,安齋正樹.COVID-19 治療中に発症した遠心性環状紅斑の 1 例.日本皮膚科学会北陸地方会第 473 回例会.WEB開催.2022 年 2 月 20 日.国内学会(地方レベル).一般講演(口演)
2. 関根史織,飯野志郎,西村健太郎,岡村咲由莉,笠松宏至,尾山徳孝,長谷川 稔,平井行一郎.鼻部肥厚性エリテマトーデスに対し手術治療が奏効した 1 例.日本皮膚科学会北陸地方会第 473 回例会.WEB開催.2022 年 2 月 20 日.国内学会(地方レベル).一般講演(口演)
3. 長谷川 稔,高嶋 渉,西村健太郎,笠松宏至,宇都宮 慧,尾山徳孝.長期に続く末梢神経障害に IVIG とメボリズムブを併用した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症疑いの 1 例.日本皮膚科学会第 150 回広島地方会(秀 道広教授退任記念地方会).広島(ハイブリッド).2022 年 2 月 26-27 日.国内学会(地方レベル).一般講演(口演)
4. 内田沙織,尾山徳孝,吉田康幸,北風光平,笠松宏至,長谷川 稔.多剤科学療法に抵抗性を示し、ブレンソキシマブ・ベドチン単独療法が奏効した原発性皮膚未分化大細胞リンパ腫の 1 例.日本皮膚科学会第 234 回熊本地方会(福島 聡教授就任記念地方会).WEB開催.2022 年 3 月 12-13 日.国内学会(地方レベル).一般講演(口演)
5. 山内悠大,辻 慶明,尾山徳孝,長谷川 稔,小林麻美子,岩野正之.全身性エリテマトーデスの悪化

- 時に出現し、内服ステロイド増量が奏効した再発性 Sweet 病の 1 例. 第 5 回 Skin Disease Research Conference. WEB開催. 2022 年 3 月 31 日. その他の研究集会. 一般講演(口演)
6. 長谷川 稔, 宇都宮 慧, 尾山徳孝. 臀部の難治性脂肪織炎に対して多剤併用療法を必要とした抗 MDA-5 抗体陽性の皮膚筋炎. 第 78 回日本皮膚科学会高知地方会(佐野栄紀教授退任記念地方会). 高知市(ハイブリッド). 2022 年 4 月 2 日~3 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
 7. 長谷川 巧, 尾山徳孝, 長谷川 稔. 頸部に片側性で線状に分布する角化性丘疹. 第 38 回日本皮膚病理組織学会. WEB 開催. 2022 年 4 月 9 日~10 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
 8. 高橋秀典, 尾山徳孝, 長谷川 稔. ミコナゾール硝酸塩含有石鹸による高齢者外陰部カンジダ症の予防効果に関する研究. 第 64 回日本老年医学会学術集会. 大阪国際会議場(ハイブリッド). 2022 年 6 月 2 日~4 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
 9. Kasamatu H, Oyama N, Oku Y, Inoue G, Kimura M, Kanno M, Kawakami T, Ohta H, Yoneshima M, Hasegawa M.. A Rare Case of Fatal Panniculitis Caused by Occult Pancreatic Neuroendocrine Tumor. 第 121 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2022 年 6 月 2 日~5 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
 10. Kasamatu H, Oyama N, Oku Y, Inoue G, Kimura M, Kanno M, Kawakami T, Ohta H, Yoneshima M, Hasegawa M.. A Rare Case of Fatal Panniculitis Caused by Occult Pancreatic Neuroendocrine Tumor.. 第 121 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2022 年 6 月 2 日~5 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)
 11. 宗石依子, 尾山徳孝, 笠松宏至, 長谷川 稔, 石田久哉. 外用ステロイドと紫外線療法の局所治療で長期寛解を得ている CD8 陽性毛包向性菌状息肉腫の 1 例. 第 121 回日本皮膚科学会総会. 国立京都国際会館. 2022 年 6 月 2 日~5 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)
 12. 長谷川 巧, 飯野志郎, 関根史織, 北風光平, 馬場夏希, 尾山徳孝, 樋口翔平, 今村好章, 長谷川 稔. 急速に増大し、ドセタキセルと放射線療法が奏効した上口唇 infundibulocystic squamous cell carcinoma の 1 例. 第 38 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会. 弘前市(ハイブリッド). 2022 年 6 月 24 日~25 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
 13. 北風光平, 井戸英樹, 山内悠大, 内田沙織, 知野剛直, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 加藤幸宣. 成人の副鼻腔炎に合併した Pott's puffy tumor の 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 474 回例会. WEB 開催. 2022 年 6 月 26 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
 14. 山内悠大, 長谷川 巧, 西村健太郎, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 河原謙一. ヒドロキシクロロキンが有効であった網状紅斑性ムチン沈着症の 1 例. 日本皮膚科学会北陸地方会第 474 回例会. WEB 開催. 2022 年 6 月 26 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
 15. 関根史織, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 井尾浩一, 布施田哲也. 周期性発熱と外陰部潰瘍にコルヒチンが奏効した PFAPA 症候群疑いの女児例. 第 137 回福井県皮膚科医会例会. 福井商工会議所. 2022 年 7 月 28 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)

16. Iino S, Baba N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Oyama N, Tokunaga T, Hasegawa M. Retrospective evaluation of two-step surgery for facial non-melanoma skin malignancies. The 12th Asian Dermatological Congress (ADC). Online TORANOMON HILLS FORUM. August 4-5, 2022. 国際学会. 一般講演(口演)
17. Nishimura K, Oyama N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Chino T, Tokunaga T, Higashi K, Saito K, Yamada K, Hasegawa M. A serum N-glycan profile: a new candidate biomarker for clinical practice of psoriasis. The 12th Asian Dermatological Congress (ADC). Online TORANOMON HILLS FORUM. August 4-5, 2022. 国際学会. 一般講演(口演)
18. Masaki K, Haruta J, Hyakutake M, Sakashita M, Ogawa Y, Inomata T, Kan-o K, Sato S, Nakajima S, Fukushima A, Morita H, Kanzaki S, Fukunaga K, Ishizuka T, Oyama N, Kidoguchi M, Yasutomi M, Adachi T. Formation of an Interdisciplinary and Multidisciplinary Learning Community for Allergology Education. The 54th Annual Meeting of the Japan Society for Medical Education. G Messe GUNMA (Takasaki city). 2022/8/5~8/6. 国際学会. 一般講演(口演)
19. 長谷川 巧, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 多賀峰克. 転移性尿路上皮癌に対する抗体薬物複合体 enfortumab vedotin による皮膚障害の 1 例. 第 86 回日本皮膚科学会東部支部学術大会. 新潟市(ハイブリッド). 2022 年 8 月 27 日~28 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
20. 関根史織, 飯野志郎, 西村健太郎, 岡村咲由莉, 笠松宏至, 尾山徳孝, 長谷川 稔. 保存的治療に抵抗性の鼻背部肥厚性エリテマトーデスに全層植皮術の併用が奏効した 1 例. 第 37 回日本皮膚外科学会総会・学術集会. 川崎市(ハイブリッド). 2022 年 9 月 3 日~4 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
21. 宗石依子, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 榎本崇一, 濱野忠則, 山村 修. 自己免疫性脳炎によるプロダグマブの中断で顎関節炎の合併が判明した関節症性乾癬の 1 例. 第 37 回日本乾癬学会学術大会. 鹿児島市(ハイブリッド). 2022 年 9 月 9 日~10 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
22. Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya N, Utsunomiya A, Oyama N, Hasegawa M. Antifibrotic effects of a calpain inhibitor ALLN on bleomycin-induced systemic sclerosis model via antagonizing TGF- β /Smad signaling pathway. 51st ANNUAL ESDR MEETING. WEB 開催. 28 September-01 October 2022. 国際学会. 一般講演(ポスター)
23. 正木克宜, 坂下雅文, 小川 靖, 猪俣武範, 神尾敬子, 佐藤さくら, 中島紗恵子, 福島敦樹, 森田英明, 神崎 晶, 福永興彦, 石塚 全, 尾山徳孝, 木戸口正典, 安富素子, 足立剛也. 多職種が集うリカレント教育の重要性: アレルギー診療 ITC 教育(出前授業による教育の機会創出事業)活動と展望. 第 71 回日本アレルギー学会学術大会. 東京国際フォーラム(ハイブリッド). 2022 年 10 月 7 日~9 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
24. 馬場夏希, 関根史織, 山内悠大, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 坂井秀彰. CD8 陽性 pagetoid reticulosis

- の 1 例. 第 73 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 富山国際会議場(ハイブリッド). 2022 年 10 月 29 日~30 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
25. 関根史織, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 井尾浩一, 布施田哲也. 周期性発熱と外陰部潰瘍にコルヒチンが奏効した PFAPA 症候群疑いの女児例. 第 73 回日本皮膚科学会中部支部学術大会. 富山国際会議場(ハイブリッド). 2022 年 10 月 29 日~30 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
26. 尾山徳孝, 関根史織, 長谷川 稔, 井尾浩一, 布施田哲也. 周期性発熱と外陰部潰瘍にコルヒチンが奏効した PFAPA 症候群疑いの女児例; ベーチェット病との異同について. 第 5 回日本ベーチェット病学会. パシフィコ横浜. 2022 年 11 月 5 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
27. 長谷川 稔, 宗石依子, 山内悠大, 尾山徳孝. 合併した顎関節炎にもブログダルマブが奏効した関節症乾癬の 1 例. 第 111 回日本皮膚科学会群馬地方会(茂木精一郎教授就任記念大会). エテルナ高崎. 2022 年 11 月 5 日~6 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
28. 西村健太郎, 尾山徳孝, 長谷川 巧, 笠松宏至, 知野剛直, 長谷川 稔, 徳永貴広, 東 清史, 斎藤幸一, 山田佳太. 血清中 N 結合型糖鎖プロファイル分析による乾癬の新規バイオマーカーの探索. 第 50 回日本臨床免疫学会総会. シェラトン都ホテル東京. 2022 年 10 月 13 日~15 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(ポスター)
29. 内田沙織, 藤崎美沙子, 関根史織, 知野剛直, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 清水千尋, 三澤利博. インフルエンザ HA ワクチン接種後に発症した非反復性好酸球性血管性浮腫の高齢者の 1 例. 第 74 回日本皮膚科学会西部支部学術大会. 久留米シティープラザ(ハイブリッド). 2022 年 10 月 22 日~23 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
30. 岡村咲由莉, 飯野志郎, 関根史織, 馬場夏希, 坂井秀彰, 尾山徳孝, 長谷川 稔. 発症後に急速に拡大し、生検後に自然消退傾向にある Wells 症候群の疑いの 1 例. 第 86 回日本皮膚科学会東京支部学術大会. 京王プラザホテル(ハイブリッド). 2022 年 11 月 19 日~20 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
31. 岡村咲由莉, 飯野志郎, 関根史織, 馬場夏希, 坂井秀彰, 尾山徳孝, 長谷川 稔. 発症後に急速に拡大し、生検後に自然消退した好酸球性蜂窩織炎(Wells 症候群)の 1 例. 日本アレルギー学会北陸支部第 4 回地方会.WEB 開催. 2022 年 11 月 23 日. 国内学会(地方レベル). 一般講演(口演)
32. 北風光平, 西村健太郎, 関根史織, 笠松宏至, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 畑 郁江. 出産を契機に再燃した遺伝性血管性浮腫 2 型に対し、ベロトラルスタット内服とイカチバント皮下注射の併用が発作予防と症状抑制に有効であった女性例. 第 52 回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会. ウィンク愛知(ハイブリッド). 2022 年 12 月 16 日~18 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)
33. 藤崎美沙子, 宗石依子, 笠松宏至, 宇都宮 慧, 尾山徳孝, 長谷川 稔, 山口智久, 吉田康幸, 小西里沙, 市村裕輝, 沖山奈緒子. 広範な皮下脂肪織炎を伴った抗 SAE 抗体陽性皮膚筋炎の 1 例. 第 52 回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会. ウィンク愛知(ハイブリッド). 2022 年 12 月 16 日~18 日. 国内学会(全国レベル). 一般講演(口演)

【国際学会】

1. Nishimura K, Oyama N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Chino T, Tokunaga T, Higashi K, Saito K, Yamada K, Hasegawa M. A serum N-linked glycan profile as a candidate biomarker for clinical management of psoriasis. The 47th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. DEJIMA MESSE NAGASAKI (ハイブリッド). 2022 年 12 月 2 日～4 日. 国際学会. 一般講演(ポスター)
2. Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya N, Utsunomiya A, Oyama N, Yamada M, Hasegawa M. Blockade of calpain enzymatic activity exerts anti-fibrotic effects in bleomycin-induced systemic sclerosis model mice. The 47th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. DEJIMA MESSE NAGASAKI (ハイブリッド). 2022 年 12 月 2 日～4 日. 国際学会. 一般講演(口演)
3. Kasamatsu H, Chino T, Hasegawa T, Utsunomiya N, Utsunomiya A, Oyama N, Yamada M, Hasegawa M. Blockade of calpain enzymatic activity exerts anti-fibrotic effects in bleomycin-induced systemic sclerosis model mice. The 47th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. DEJIMA MESSE NAGASAKI (ハイブリッド). 2022 年 12 月 2 日～4 日. 国際学会. 一般講演(ポスター)
4. Nishimura K, Oyama N, Hasegawa T, Kasamatsu H, Chino T, Tokunaga T, Higashi K, Saito K, Yamada K, Hasegawa M. A serum N-linked glycan profile as a candidate biomarker for clinical management of psoriasis. The 47th Annual Meeting of the Japanese Society for Investigative Dermatology. DEJIMA MESSE NAGASAKI (ハイブリッド). 2022 年 12 月 2 日～4 日. 国際学会. 一般講演(口演)

【岡崎講師】

研究助成金

1. 科学研究費補助金若手研究

縦断的アンケート調査を用いた外国人留学生の適応予測指標の探索

(研究代表者 岡崎玲子)

2. 一般財団法人 CTC 未来財団「障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業」

障がいのある大学生における学習を促進する ICT 環境の検討 -オンライン実習室に着目して-

(研究分担者 岡崎玲子)

講演

1. 福井市役所 精神・発達障がい者支援研修会「発達障がいを理解する」2022 年 8 月 9 日

2. 地域連携講座講師 下庄地区ふわわ女性の会講演会「LGBTQ について」2023 年 2 月 24 日

発表

岡崎玲子. ワークショップ「様々な立場の方と考える性の多様性」精神科医の立場から. 福井県母性衛生学会 学術集会. ハイブリット開催. 2022 年 12 月 28 日 7 月 3 日.

産業・社会への貢献

1. 福井市精神衛生カウンセリング員

2. 福井市発達障がい児者専門支援者検討会委員

【栗田講師】

学会発表等

1. 木下佑子, 百田亜紀子, 平野洋子, 三嶋一輝, 栗田智未, 松山千夏, 岩崎博道: 治療中断していた患者との関わり. 令和 4 年度北陸 HIV 臨床談話会, 石川県立中央病院(オンライン開催) 2022.8.6.
2. 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅰ—X 県 A 大学の学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会, オンライン開催. 2022.9.2~9.25.
3. 栗田智未, 前川伸晃, 荒木史代, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅱ—X 県 B 大学 Y キャンパスの学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会, オンライン開催. 2022.9.2~9.25.
4. 加藤祐樹, 稲木康一郎, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅲ—X 県 C 大学の学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会, オンライン開催. 2022.9.2~9.25.
5. 米澤駿, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅳ—X 県 B 大学 Z キャンパスの健康調査—. 日本心理臨床学会第 41 回大会, オンライン開催. 2022.9.2~9.25.
6. 稲木康一郎, 廣澤愛子, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 米澤駿: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅴ—X 県 3 大学 4 キャンパスの UPI 等健康調査 総合考察—. 日本心理臨床学会第 41 回大会, オンライン開催. 2022.9.2~9.25.
7. 栗田智未: 福井県におけるコロナ禍の学生支援の大学間協働—支援の必要な学生に、適切な支援を届けるために—. 日本心理臨床学会第 41 回大会 オンライン開催 自主シンポジウム 話題提供 2022.9.15.
8. 栗田智未: 自死既遂をめぐる, カウンセラーへの支援—学生相談領域を中心に—. 日本心理臨床学会第 41 回大会 オンライン開催 自主シンポジウム 企画・司会 2022.9.4.
9. 栗田智未・前川伸晃: 発達障害者支援セミナー 専門職養成における発達障害者支援—医療者教育で必要な支援を考える—, 「地方国立総合大学における支援の現状と課題」パネリスト, 岐阜大学主催, 2022.9.4.

論文・報告書等

1. 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅰ—X 県 A 大学の学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 294, 2022.
2. 栗田智未, 前川伸晃, 荒木史代, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅱ—X 県 B 大学 Y キャンパスの学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 295, 2022.
3. 加藤祐樹, 稲木康一郎, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 米澤駿, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅲ—X 県 C 大学の学生精神健康調査(UPI)実践と結果—. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 296, 2022.
4. 米澤駿, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 稲木康一郎, 廣澤愛子: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅳ—X 県 B 大学 Z キャンパスの健康調査—. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 297, 2022.
5. 稲木康一郎, 廣澤愛子, 荒木史代, 栗田智未, 前川伸晃, 加藤祐樹, 米澤駿: コロナ禍の学生支援の大学内・間解析研究Ⅴ—X 県 3 大学 4 キャンパスの UPI 等健康調査 総合考察—. 日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文集, 298, 2022.

【林特命講師】

競争的資金獲得

1. 林 亜希恵 日本学術振興会 科学研究費補助金(若手研究) 研究課題名「親の援助要請意図・行動が子の援助要請に及ぼす影響の解明と親のアプローチ検証」課題番号:20K14217 補助事業期間:2020年4月-2024年3月
2. 林 亜希恵・岡崎 玲子 一般財団法人 CTC 未来財団「障がいのある青少年に対する修学及び就労機会創出の支援事業」助成金 研究題目名「障がいのある大学生における学習を促進する ICT 環境の検討——オンライン実習室に着目して——」助成番号:2020-0011 助成期間:2020年10月1日-2023年9月30日

2. 資料集

ア. 福井大学保健管理センター規程

平成 16 年 4 月 1 日

福大規程第 48 号

(趣旨)

第1条 この規程は、福井大学学則(平成 16 年福大規則第1号)第9条2項の規定に基づき、福井大学保健管理センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第2条 センターは、福井大学(以下「本学」という。)の保健管理に関する専門的業務を行い、学生及び教職員の心身の健康の保持増進を図ることを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 定期及び臨時の健康診断
- (2) 健康診断の事後措置等健康の保持増進についての必要な指導
- (3) 精神的、身体的健康相談
- (4) 障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)第 2 条第 1 号に規定する障害者に加えて、慢性疾患、がん疾患を含めた障がいに関する指導援助
- (5) 環境衛生及び伝染病の予防についての指導援助
- (6) 保健管理計画の立案についての指導援助
- (7) 保健管理の充実向上のための調査研究
- (8) その他健康の保持増進について必要な専門的業務

(職員)

第4条 センターに次の各号に掲げる職員を置く。

- (1) 保健管理センター所長(以下「所長」という。)
- (2) 副所長 2名以内
- (3) 専任教員
- (4) 技術職員
- (5) その他必要な職員

2 所長、副所長及び専任教員の選考に関する必要な事項は、別に定める。

(職務)

第5条 所長は、センターの業務を掌理する。

2 副所長は、所長の職務を補佐し、所長に事故があるときは、その職務を代行する。

3 専任教員は、センターの業務を処理する。

4 技術職員及びその他の職員は、センターの業務に従事する。

(松岡地区保健センター)

第6条 センターに、松岡地区保健センターを置き、第3条に規定する業務を分掌する。

(障がいのある学生及び教職員のための相談室)

第6条の2 第3条第4号に係る学生及び教職員の支援、各種相談等に対応するため、センターに障がいのある学生及び教職員のための相談室(以下「相談室」という。)を置く。

2 相談室に関し必要な事項は、別に定める。

(運営委員会)

第7条 センターの円滑な運営を図るため、福井大学保健管理センター運営委員会(以下「運営委員会」と

いう。)を置く。

2 運営委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第8条 センターに関する事務は、学務部学生サービス課で処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は別に定める。

附 則

この規程は、平成 16 年4月1日から施行する。

附 則(平成 21 年 5 月 20 日福大規程第 54 号)

1 この規程は、平成 21 年5月 20 日から施行する。

2 この規程の施行後、最初に任命される副所長の任期は、福井大学教育研究施設等の長の選考に関する規程の規定にかかわらず、平成 23 年3月 31 日までとする。

附 則(平成 22 年 4 月 23 日福大規程第 50 号)

この規程は、平成 22 年 4 月 23 日から施行し、改正後の規定は、平成 22 年 4 月 1 日から適用する。

附 則(平成 28 年2月5日福大規程第5号)

この規定は、平成 28 年4月1日から施行する。

イ.保健管理センタースタッフ

令和4年度

所 長 浦 崎 芳 正（内科医）

（文京・敦賀地区）

講 師 岡 崎 玲 子（精神科医）
特 命 講 師 林 亜希恵（臨床心理士）
看 護 師 下 川 弘 美
看 護 師 北 浜 紀美子
看 護 師 前 崎 昌 子
保 健 師 瀬 谷 優 子
学 校 医 宮 崎 有美子（婦人科相談）

（松岡地区）

副 所 長 尾 山 徳 孝（皮膚科医）
講 師 栗 田 智 未（臨床心理士）
看 護 師 中 嶋 美 佳
保 健 師 尾 田 幸 子
学 校 医 三 好 真智子（内科相談）
学 校 医 早稲田 優子（内科相談）
学 校 医 上 野 幹 二（精神科相談）
学 校 医 田 中 太 晶（整形外科相談）
学 校 医 玉 村 千 代（婦人科相談）
学 校 医 吉 村 仁 志（歯科口腔外科相談）